第三種郵便物認可

新京日日新聞
夕刊　三月一日

發行所　新京日日新聞社

愈よ明日に迫る！
明朝六時五十分御發輦
御召列車、御召艦も御待ち申上ぐ
全市奉送の準備なる

皇帝の晴の御訪日

滿洲國皇帝陛下晴れの新京御出發は愈々あすに迫つた、亞細亞の黎明を衝いて潑溂と咲き出でた香り高き蘭花の御象徴もめでたく、五族協和の樂土に君臨し給ふ皇帝陛下には更に東洋平和史上一大金字塔を築かせ給ふべくあす二日新京御出發、親しく御訪日の途に上らせらる、當日陛下には沈瑞麟宮内府大臣以下百餘名の隨員を從へさせられて午前六時五十分新京驛御發、御召列車で午後五時廿分大連驛御着直ちに御召艦比叡に御乘艦あらせらる、かくて御召艦は第十二驅逐艦の叢雲、薄雲、白雲の三艦が御警備申上げて同六時御出港、黄海を南下、九州の南端に添ふて迂廻、この間皇帝陛下には四日早朝男女群島西方海上に於て聯合艦隊の軍容を御覽、海上に四夜の夢を結ばせ給ひ六日午前九時橫濱港に御入港、わが國土に歷史的第一歩を印せらるる御豫定である

滿人記者を派遣
御訪日模樣報導

滿洲國皇帝の御訪日を機とし滿人記者をして日本官民の熱誠なる奉迎情況を拜觀せしめ且つ日本國情の一端を視察せしめ以て日滿兩國將來の協調親善に良果あらしめるやう滿洲國の有力漢字新聞社より滿人記者各一名を選び情報處引率の下に三日奉天に集合、二十日間の豫定を以て日本に向ふこととなつた、團員並びに旅程は左の如くである

滿洲國訪日記者團

引率者國務院總務廳情報處　姚任
同　小濱繁
記者團大北新報社　侯小飛
民報社　梁世鋒
泰東日報社　畢殿元
大亞公報社　傅鐵夫
盛京時報社　裕振民
滿洲報社　楊華亭
關東報社　劉召卿
哈爾濱公報社　關鴻翼
（字畫順）

日程表

三日奉天發、四日釜山着、同發下關着、五日東京着、東京滯在、六日同、七日同、八日同、九日同、十日同、十一日東京發、十一日京都着、滯在、十二日同、十三日京都發、奈良着、滯在、十四日奈良發、大阪着、大阪滯在、十五日同、十六日同、十七日大阪發、船便瀨戶内海遊覽、十八日宮島着、宮島滯在、十九日同、二十日宮島發、下關着關門兩市見物、門司發、大阪商船、日滿連絡吉林丸二十一日航行中、二十日大連着解散

南軍司令官先行

南關東軍司令官は滿洲國皇帝御訪日を大連にて奉送のため、皇帝新京御發輦に先きだち、名波副官その他隨員を從へ一日午前十時發列車で大連に向つた

國都御奉送準備風景

世界列國の何れにもみる事の出來ない美しい國交、而も儼然たる獨立兩帝國の間にそれが行はれてゐる、日本帝國と滿洲帝國がそれだ、列國環視の中に御羨ましきばかり御美しい兩帝國皇室御交驩の日は近付いた、皇帝陛下帝都御發の日を明日に控へた新京は奉送氣分に湧き返つてゐる、滿洲國各官廳では昨日邊り迄にすつかり準備を整へ宮内府の印刷係が終日刷り續けた各種印刷物も昨日を以てピッタリと刷り上つた、荷作りに振ふ鎚の音が朝の空氣に鋭く響く、ふり仰ぐ勤民樓の屋根に春の日射しが炎らうて平和の小鳩が快く咽喉をならしてゐる、宮仕への人々が忙がしそうに立廻つてゐるが今日を限りの御出立準備だ、扈從の光榮に浴した各顯官の私宅にも家族を相手に終日扈從準備だ扈從の文武官に新調された正裝が奧の一間でソーッと試みに著られた事であらう、何もかもが陽氣な扈從の準備風景だ

尹江防鑑隊司令官入京

滿洲國江防艦隊司令官尹少將は皇帝陛下の御渡日に供奉申上ぐる爲卅一日午前九時廿分ハルビン發午後三時着列車で入京した

ベルガ貨平價切下率
二割八分と決定

（ブラッセル卅一日發國通）ベルギー政府は三十一日ベルガ貨の金平價を二割八分切下げる事に決定した

皇帝御訪日を壽ぐ
湯淺宮相謹述

【東京國通】滿洲國皇帝陛下の御訪日に際して宮内大臣湯淺倉平氏は次の如く謹述した

滿洲國皇帝陛下には龍飛の德を以て天命を故土に膺け王道に準じて仁政を布かせられ、今や滿洲國は日に月に隆昌の運に向ひ殊に我國と密接なる善隣の誼を完うするに至りました事は誠に慶賀に堪へぬ所で御座ゐます

而して本年四月上旬には皇帝陛下親ら我皇室を御來訪遊ばさるゝ事となれば之に因つて兩國皇室の御親睦愈々厚く兩國國交の基礎益々堅きを加ふ可きは固より疑を容れざる所で御座ゐます

抑々日本皇室が一國元首の正式の御訪問を御受け遊ばさるゝと言ふ事は、有史以來曾て無き事にて畏れ乍ら我が　天皇陛下に於かせられてもさぞ御待兼ねの御事と拜察に余りある次第で御座ゐます

我々國民たる者は滿腔の誠意を捧げて皇帝陛下を御歡迎申上げ度く、春風萬里海陸の御旅路恙なく御來訪遊ばされ、御英姿を仰ぎ奉る日を今より企足　望して止まぬ次第で御座ゐます

貴志彌次郎中將語る

【東京國通】滿洲國皇帝陛下の御來訪に際して陸軍中將貴志彌次郎氏は牛込區市ヶ谷の自邸で皇帝の御德操を讃へて次の如く語つた

私は皇帝には幾度となく御眼にかかつて居るが、最も感銘の深かつたのは皇帝が未だ執政で居られた時の事である、皇帝は英人の師傅に就かれて居たにも拘らず深く東洋精神文明の精髓を究めて居られ、羅振玉氏等の教による帝王學に通じて居られた、殊は明治大帝の御事績に關してゞあつたがたまたま乃木將軍の事に及び皇帝は「日本國民が乃木將軍の如き偉大な儀表を時代に近く持つて居る事は非常な强みだ」と言つて私の爲に黄地の絹に「偉烈純忠」と大書されこれこそ乃木精神たると共に實に自分の滿洲國統治の大本だ、西洋文明でなく儒教による國家こそ彌榮ゆべき國家だと述べられた皇帝の御英資には全く感嘆の外はない

感激にひたる
駒井前總務長官

【東京國通】前滿洲國總務長官駒井德三氏は、今回の皇帝御訪日に當り、左の如く謹話した

友邦滿洲帝國は建國以來日に月に進展國礎愈々固く、既に昨春三月一日康德皇帝陛下に於かせられては三千萬民衆の要望と天意の命ずるところに依り御登極御大典を擧げさせ給ひ吾が御皇室に於かせられては畏くも秩父宮殿下御名代として御渡滿親しく御慶祝の玉詞を御奉呈遊ばされた次第であります、今次康德皇帝陛下御躬ら吾が　天皇陛下に御答禮の爲め親しく御來訪遊ばされた事は單に日滿兩帝國の國交史上特筆大書さる可きのみならず世界史上稀に見る輝しき國際的友好關係として誠に感激の至りに堪えません、康德皇帝陛下に於かせられては日本御皇室の最高御貴賓にわたらせ給ふも吾等九千萬同胞擧げて只感激と同時に嚴肅敬虔なる態度とを以て御奉迎申上げるのみであります私は一介の布衣でありますが嘗て滿洲建國の當初彼地に在りて直接御奉公申し上げたる者と致しまして一入感激に堪えず衷心より御奉迎申し上げる次第であります、私達日本國民は康德皇帝陛下の萬々歲を祝し奉り滿洲帝國の限りなき發展と此の麗しき兩國の國交が年と共に益々篤きを加へん事を眞心より希望すると共に皇帝陛下の長途の御旅行に對し奉り一路御平安ならん事を只管御祈申り上げてやまない次第であります

駐日公使
丁士源氏謹述

【東京國通】滿洲國皇帝陛下の御訪日に際して駐日公使丁士源氏は左の如く謹述した

陽春櫻花の四月我が皇帝陛下が親隣日本を御訪問遊ばされ茲に兩國皇室の御交驩が重ねられますことは實に歷史上未だ嘗て見ざるところであり唯々歡喜慶祝の外ありません、而して此御訪日が東洋平和史上に燦として輝く礎石となり日滿兩國の關係は之に依つて愈々かたく結ばれることと信じます我皇帝陛下が御幼齡の頃から具に艱難を嘗めさせられ長らくの間或は北京に或は天津に我等が想像するだに忍びざる御生活を續けられた事は誠に恐懼の外ありません、然し陛下は此難局に處して少しも沮喪遊ばさるゝ事無く御修養に御努めになり下情に迄御通じ遊ばされたとは今より追想申上ぐれば帝德の涵養とも稱す可く御不遇の裡に今日ある樣運命であられたかに感じます滿洲國の成立は執政として陛下の御統裁を煩し次で昨年三月一日滿洲國皇帝の位に即かせられたのでありますが、張家の秕政に苦しんだ三千萬民衆に對しては闇路を出でて天日を拜する感があります、かくて萬民の希望する王道樂土は此處に鞏固なる基礎を置き着々其具現を體驗しつゝあるのは何たる幸福でありませう、然し羅馬が一日にしてならざる如く王道樂土はそう容易に達成せらるゝものではありません之をなすは此明君を戴いて其領土に住して居る臣民の心掛に大にかかつてゐるのであります人の和こそ樂土の要訣であります、日滿の和親は此和を世界に證現するものであつて此事態にして搖ぎなければ世界の人々は皆既定の事實とて之を認むるの餘儀なきに至るでありませう此等を考ふると此度の我が皇帝陛下の御訪日の御儀は本使の深く喜悅とするところであつて重ねて衷心から慶祝する次第であります終りに臨み日本皇室の御繁榮と日滿兩帝國國民の福祉を祈ります

大任を果して
大橋次長歸る
昨夜ヤマトホテルの交驩

北鐵交渉に滿洲國代表として活躍せる大橋外交部次長は謝外交部大臣、丁交通部大臣、阪谷總務廳次長其他外交部、財政部、交通部各司長及び官民多數の出迎裡に卅一日午後九時「ひかり」で歸京、直ちにヤマトホテルに入つた、ホテルに於ては直ちに祝宴が張られ一同杯をあげて大橋氏の勞を犒ふと共に今回の交渉成立を祝福した、大任を果して喜びの同代表は記者に對し

大體北鐵協定は一段落を告げた、殘つてゐるものはザバイカル鐵道、ウスリー鐵道との連絡問題だけだ、この問題に就ては近くハルビンに於て滿ソ間の交渉を行ふ筈であり私も之で重荷を下した、今後益々國家の爲努力したいと考へてゐる

と語つた

御渡日航路
天候如何では關門御通過

【下關國通】滿洲國皇帝には比叡に召されて九州南方を航海遊ばされ橫濱に向はせらる御豫定なるが天候の如何では之を變更關門海峽を御通過遊ばされるので下關、門司兩市とも萬一に備へ左の如き海陸兩方面の熱誠なる奉迎計畫を樹ててゐる

五色旗を立てた滿艦飾のランチ數隻に兩市並に山口、福岡縣當局員同縣市名譽職員等多數乘込み大里沖和布刈鼻沖附近の海上まで奉迎するほか海峽を挾んで兩岸一帶鄕軍、靑訓生、學生等無慮二萬餘手に手に日滿國旗を振つて奉迎し、更に御召艦が門司沖合を御通過の頃を見計ひ手旗信號で奉迎の辭を奏上、終つて花火卅發を上げることになつてゐる、尙御通過が實現せば其の時刻は四日午前十一時卅五分六連島、午後一時三分部岬御通過の模樣である

大田大使に携行せしめる
對ソ交涉方針訓令

【東京國通】賜暇歸朝中の大田駐ソ大使は愈々四月十日東京發歸任の途に上ることとなつたが、同大使の歸任に依つて北鐵買收後の日ソ懸案解決交渉はモスクワに於て積極的に開始される事となり外務當局は大田大使に携行せしむべき對ソ交渉の方針訓令を略々決定した、即ち

一、イ、現行漁業條約改訂
ロ、北樺太石油試掘期限延長
ハ、芳澤カラハンの日ソ基本協定に依るシベリアに於ける森林利權交渉はモスクワに於て行ふこと
一、廣田外相の日ソ滿三國紛爭防止の調停委員會設置、及右三國國境にポーツマス條約を適用する防備施設の撤廢乃至緩和を目的とせる無防備地帶の設置等の關係國に多大の政治的重大影響を與へる問題に關しては東京に於て廣田外相とユレネフ大使との間に行ひ、具体的折衝は更に別途に行ふ事とする

而して右の中漁業條約の改訂は條約上の規定に依り日ソ一方より改訂の意思を通告する必要あるので本件のみは大田大使の歸任を待たず在モスクワ坂田參事官よりソ聯政府に通告し、同參事官はソ聯側と直ちに交渉に移るものと觀られ四月以降の對ソ外交交渉は愈々多事ならんとしてゐる

關東軍經濟部顧問
人選交涉進む

【東京國通】關東軍特務部に代つて新設される筈の關東軍經濟部の顧問については豫て人選中であつたが、元警視總監大野錄一郎氏は經濟部顧問として既に内諾を見たものゝ如く此他財政經濟關係の顧問として大藏省銀行局檢査課長荒川昌二、又商工貿易關係顧問として商工省工務局長竹内可吉、又法制關係顧問として現在關東軍囑託の植木久雄諸氏にも目下交渉中、若くは既に内諾を得てゐる模樣で此外移民關係の顧問も人選中である

その日〳〵

□滿洲國皇帝御訪日、いよ〳〵あす御發輦、全市民御恙なきを祈願奉送せん

□駒井前長官初め皇帝の昔日を知る人々の感想また深きも宜

□大任を果し大橋次長歸る、これからは强いばかりでもゆくまい、自重を切望

□驛の入場料制度愈よ實行、改善か改惡か兎に角しばらく觀望

□今夜から露店開業、春、滿洲に訪づる日、東京にみぞれ世はさまざま

人事往來

▲尹少將（江防艦隊司令官）三十一日午後來京
▲大橋忠一氏（外交部次長）三十一日午後歸京
▲津田中將（駐滿海軍部司令官）同
▲板垣少將（關東軍參謀副長）一日午前同
▲御影池辰雄氏（關東局警務課長）同
▲三宅光治氏（陸軍中將）同
▲南大將（關東軍司令官）一日午前發大連へ
▲阿部大將（軍事參議官）同吉林へ
▲西川總一氏（滿鐵）三十一日午後來京ヤマトホテル投宿一日午前發大連へ
▲岡虎太郎氏（前滿鐵理事）三十一日午後來京ヤマトホテル投宿
▲櫻井忠溫氏（讀賣新聞社客員）同
▲小濱新氏（同記者）同一日午前發奉天へ
▲加藤一郎氏（東方電業會社員）三十一日午後來京ヤマトホテル投宿
▲小玉隆吾氏（滿鐵）同
▲谷川隆男氏（滿鐵）同
▲吉井寅雄氏（同）同
▲加藤彬氏（大連沖電氣會社員）同
▲松本慶三氏（大連メトロゴールドウイン、メーヤー映畫配給所）一日午前來京ヤマトホテル投宿
▲西田善藏氏（大連古河電氣會社員）一日午前發大連へ
▲内田隆氏（東京會社員）同
▲古野好武氏（陸軍中佐）一日午後來京名古屋ホテル投宿
▲舟田淸一郎氏（ハルビン市公署員）同
▲鈴木健次郎氏（同）同
▲遠藤留太氏（同）同
▲鳴尾精一氏（寧北商人）同
▲櫻井愛司氏（大連會社員）同
▲田中隆吉氏（陸軍中佐）同
▲河内志郎氏（吉林、官吏）同
▲奧田岩吉氏（大連會社員）同
▲森崎盛藏氏（奉天紡紗廠）三十一日午後奉天より來京國都ホテルへ
▲辻竹次郎氏（請負業）同大連より同
▲五來欣造氏（國民新聞主筆）同内地より同
▲久保長次氏（三菱商事會社員）同大連より同
▲上田鶴松氏（日本製鐵會社員）同
▲勝弘貞次郎氏（商業）同奉天より同
▲富田之襄氏（同）同

■女八人感激時代■
最後の切札八枚
（作合）

柳　咲子……峯　吟子
大林梅子……若水絹子
澤　蘭子……夏川靜江
木下双葉……飯田蝶子
（續篇上映決定）

＝誤解された純情＝　若水絹子作
2……招待券（二）

球惠は、初めてこんな話しを聞かされたので、顏赤になつてさし俯向いたまゝ、返事も出來ずにゐました。しかしその場を引退つて、あとでよく〳〵考へて見ると隨分いやらしい非道いことを云ふ　だとは思つたがその中に、一脈の誠意のあることを感じると、いやに親切ごかしにむつつり持ちかけられるよりはどんなにいゝか分らないと思つたのです。

それから半年の間郁三は、最初の時に云つたとほり、時々球惠に對してむらむらするやうなことがあると見えて、何時か球惠にたはむれかけるのでした。丁度ビルデングの入口で郁三が自働車に乘らうとでもするときうつかり出會すと、

『どうだね、澄川さん。いつしよに御飯を食べに行かんか？』

などと云つたりした。さうした時球惠は、

『ありがたう御座いますが、また……』

と、體よく逃げやうとすると

『誰か好きな人でも、待つてゐるかね』

と、笑ひながら、からかつたりするのです。

『いゝえ！そんな人なんか…』

『では、わしと交際ひなさい』

『でも、失禮させて頂きます』

『あはゝ、ひどく警戒をしなさるの』

さう云つて、郁三はあつさり歸つて行くのです。

よく、かうした冗談を云つたりして、ある時は球惠の肩に手をかけたりすることがあつても、それが少しも厭味いところのない、どちらかと云へば、むしろ親しみのあるものでした。

それに苦勞してゐると見えてよく氣の注くところがあり、會社の事務など云ふやうな、嚴めしい名詞とはまつたくそぐはないくらいでした。

球惠は、郁三の男らしい中によく行屆いた親切なところのある性格を、何となく好きになつたのです。

だん〳〵馴れるに從つて、親しみも加はり、或時などは郁三が冗談を云つたりすると球惠のはうでも應酬することがあつたりして働いてゐるのでした。從つて郁三宛に來る手紙はその親展書だけをのこして殆んど球惠が開封したし、郁三の手紙の代筆もするのでした。

郁三は、神樂坂の藝妓に馴染があるとみえて、ある時その藝妓からきた手紙を球惠は間違へて開封してしまひ、半ば讀みかけてから氣が注いて、とんだことをしたと思ひながら、恐る恐る郁三の前に出して謝ると、

『はゝゝ、何もさう謝るには及ばんよ。何と書いてあるか全部讀んで貰はう。構はん！』

と、かう云つて笑つてゐるばかりでした。そして球惠にその手紙を殘らず讀ませてしまふと、それが金の無心だと云ふことがわかつて、

『あはゝ、大方そんなことだらうと思つたよ。貴女にそれの返事を書いて貰はうか』

と、云つた。

『あら、あたくしどう御返事を書いてよろしいか、分りませんわ』

球惠か、あきれたやうにかう云つた。

一學級進んで——またあすから學校

新入兒童の入學式は四、五日 各學校入學式、始業式

一學級づゝ進んだ喜びをつゝんで登校する市内各小、公、普通學校の第一學期の始業式は二日と四日に、新に入學する兒童の入學式は四日五日にそれ〳〵擧行されることになつた、各學校別に始業式、入學式の日時を示すと次の如くである、

△室町小學校 —始業式は四月二日午前九時、入學式は四月四日午前九時
△西廣場小學校 —始業式は四月二日午前九時、入學式は四日午前九時
△白菊小學校 —始業式二日午前九時中途入學者も同日受付、入學式は五日午前九時より擧行
△八島小學校 —始業式四月四日午前九時、入學式は四月五日午前九時
△普通學校 —始業式四月四日午前九時、入學式は四月五日午前九時
△公學校 —始業式二日午前九時、入學式四月四日午前十時

高等女學校

新京高等女學校の入學式は四日午前九時から同校講堂に於て擧行するが入學者は當日午前八時三十分までに保護者又は保護者代理者同道で出校すること、若し入學式當日無屆で出席しないものは入學を取消したこと〻認められるから充分注意すること、入學當日準備すべきものは誓約書と戸籍謄本であるが誓約書に連署すべき保證人中一名は生徒の親權者又は後見人で生徒在學中の學資を負擔し其の身上に關する一切の責に任じ得る者であること、又他の一名は新京に獨立の一戸を構へ身元確實なる男子にして生徒身上に關し前記保證人と連帶の責任に任じ得るものたることを要す、戸籍謄本は入學の際持參することの出來ない者は至急本籍地から取寄せ四月末日までに學校に提出すること抄本は絶体にいけないことになつてゐる、尚何等かの事情により就學し難い事情發生の際は四月二日までに屆出、入學の取消し手續をせねばならない

商業生 内地へ

新京商業學校五年生の内地修學旅行團は三十一日午後十時新京驛發列車にて同校高宮、岡城兩教諭に引率され同窓生父兄らに見送られ元氣で出發した(寫眞は新京驛に於ける京商旅行團)

日本橋通りの夜店 今夜から開く

夜の街頭へ〳〵

人口の増えたせいでもあるまいが今年は例年よりも陽春の訪れが一ケ月もはやく、きのふの日曜は西公園は散策に杖を曳くモガ、モボはもとよりお孫さんに手をひかれたお爺さんお婆さんも見うけられてきのふけふはもう家の中に閉じ込められてはゐられない氣持、一刻千金の春宵も新京人には味ひ難く、うづく心を抑へて屋内にくすぶつてゐたが——けふから、電燈のとり付けも終つて金泰洋行の前から南廣場に至る百軒に近い夜店が開かれる、今年は吉野町のあの狹くるしい感じもなく、寛々とひやかし廻つて鬱をやることも出來るでせう

稻川新京驛長

勤續廿五年表彰

滿鐵入社以來二十五年四ケ月間「一歩前に」の信念を一貫して來た功むくひられ ビリ〳〵の車掌から、驛長、列車區長に累進、昨年六月には參事に昇進、同十一月に新京驛長に榮轉して來た稻川利一氏は一日滿鐵社員會創立記念日に際し二十五ケ年勤續表彰式で表彰された、當の稻川驛長は語る

夢のやうですねもう廿五年にもなります別に信念もなにもないが「他の者より一歩前に」を常に考へて來ました一歩前にやつてゐても人に遲れ勝です、新京で一番思ひ出になるのはいまの地方事務所の裏にある眞黑な小さい倉庫がありますがあれです、あの倉庫は自分が事業時代に大連から長春まで三、四日毎に乘務して來てあの小屋に寢たものですが何しろアンペラしいた溫床で寒さは寒いし腹は減るといつた調子で思ひ切つて薪を焚いてすう〳〵寢てゐる間にアンペラに火がついて目を覺ましたことも何回となくありました

飛行隊、看護兵 けふ凱旋

新京駐屯飛行隊兵〇〇〇名、新京衛戍病院看護兵〇〇名の除隊兵は一日午後一時五十分發列車で在鄕軍人徽章もきらびやかに佩用して在鄕軍人、國防婦人會員の歡呼の聲に送られて出發した

滿鐵社員會創立記念式 けふ新京神社で

けふ四月一日は滿鐵の創立記念日たると同時に社員會の創立記念日にも相當するので滿鐵社員會新京聯合會では第九四記念式を一日午前十時から神社境内で擧行したが中山聯合會長をはじめ武田地方事務所長、矢澤中學校長ら約百名參集、小田庶務部長司式の下に國歌齊唱社旗社員會旗揭揚、この間社歌を合唱、中山幹事代表の社員會綱領朗讀、同聯合會長の挨拶に引續き宣言朗讀あり、最後に萬歲を三唱して同十時半式を終つたが參集者一同は隊伍を整へ忠靈塔に參拜した

滿洲國の禮帽改正さる

滿洲國に於ては從前の禮帽は其の著脱に不便多く且莊嚴なる禮節を表示するに遺憾の點ある爲四月一日より改正發表された

十六人組拳銃强盜 一網打盡に檢擧

南關、西双橋荒しも遂に自白

皇帝御訪日特別警戒中擧動不審の滿人檢擧から遂に十六名からなる拳銃强盜團の潛伏場所を突止めた四道街署活動の結果三十一日十六名を一網打盡に檢擧拳銃六百七發を押收した—四道街署では頻々と發生した南關附近並に市内の强盜犯人につき極力捜査中のところ三十日の特別警戒中擧動不審の滿人趙某を檢擧し取調べたところ一味は十名で强盜團を

組織

し市内に出沒していた旨を自白したので同署では俄然緊張し趙の自白に基き犯人の潛伏場處が二道河子にあるを突止め白司法主任指揮の下に刑事隊は三十一日午後四時同地に乘込み首魁韓連科(二六)外九名を檢擧するとともに更に附近の部落に潛伏してゐた五名を見事檢擧しモーゼル三挺、ローヤール二挺、ブローニング一挺、實彈百七發を押收し目下取調中である犯人は

去る

二十六日午後十一時頃南關、西双橋街義和昌糧棧に押入り金票、國幣取混ぜ百圓を强奪した外八件を自白してゐる

學校病院荒し大泥棒 新京署員が捕ふ

旅順刑務所を出たばかりの男

三月三日以來市内各學校滿鐵醫院等にて白晝現金貴金屬專門に通り魔の如く荒し廻り其の被害額數百圓に及び所轄新京署司法係では飛田主任以下各刑事必死となりて犯人

逮捕

につとめてゐたが三十日午後十一時頃同署谷本刑事が遂に犯人を逮捕した犯人は朝鮮慶尙南道密陽郡武安面雲汀里生れ無職全普植(十八年)にて本年二月二十七日旅順刑務所を出獄同二十八日奉天春日小學校にて現金二十八圓を窃取新京に來り三月四日市内西廣場小學校にて現金七十圓を窃取同八日同校職員室にて赤皮製鞄一個を窃取、九日新京高等女學校にてオーヴァー一着、十二日室町小學校にて兒童の外套一着、同十四日同校にて外套一着、十七日午後二時頃吉林に至り東洋病院看護婦室より現金十六圓を窃取同二十二日午後一時頃同病院看護婦室より金指輪四個金帶止一個金時計一個時價百五十圓を窃取し再び新京に舞ひ戻り二十五日午後二時頃滿鐵醫院外科室にてクローム腕時計一個、同二十八日午後三時頃同病院第七病棟にて紺色オーヴァー一着と金時計一個を窃取、三十日午後四時頃外科待合室にてオーヴァー一着を窃取し贓品はいづれも入質、酒色に

費消

し三十日午後十一時頃東二條通二十三番地先を通行中新京署谷本刑事が擧動不審とにらみ富士町三丁目四十九番地金鄕照方に入つたところを取り押へ本署に連行取調べの結果前記犯罪の事實を自白した

東京に時期外れの雪

【東京國通】四月の聲を聞くと云ふのに昨卅一日は終日降り續いた雨が夕刻から雪となり、更に雪となつて一日午前雲時に三糎と云ふ稍雪を見るに至つた、右につき氣象臺では「氣紛れではありません、間違つて雪になつたのです、普通なら雨ですがねー」とエープリル、フール(四月馬鹿)めいた氣象診斷を下した、春の遲い雪のレコードは明治卅五年四月十日であるが、四月一日の雪は近來のレコードである

お人形スター

踊りの上手なマーガレット、ユキさん

帝都キネマにデビュー

縮れた金髮と白い雪のような顏、「お人形スター」マーガレット、ユキさんは今年六ツになつたばかりの名ダンサーです、お人形さんの樣に可愛いと云ふのはこのユキさんのために出來た言葉かも知れません それ程可愛いユキさん！お父さんが日本人で、お母さんはイギリス人、お母さんに言はせると「この子は踊りながら生れて來たので」と大そうな御自慢、だからこんな小ちやななりをしてゐてタップダンス、トウ、ダンスなんでも達者にやつてのける、今度四月一日から開館した帝都キネマのステーヂから新京の皆樣にその可愛いゝ踊りをお目にかけるのだ相で卅一日ははるばる海を越えて東京からやつて來ました、朝本社を訪れると『これ、あたしの名前どうぞよろしく』と六ツとは思へないませた物言ひで自筆の名刺を渡してゆきました、そして

—一所懸命に踊つてみせますわ—

と、しきりに愛嬌をふりまくことにつとめてゐました(寫眞はマーガレット、ユキさんの踊り姿)

係員の不慣れから新京驛は大混雜

入場券制度實施の第一日

新京驛では一日午前七時發ひかりの見送人から入場券制度を實施したが兎に角發車前二十分ごろから百名二百名と續々押かけるので入場券發賣口では押すな〳〵の大混雜、それに改札口は乘客の乘車券、見送人の入場券を二人の改札係で一々鋏を入れるので改札口から三等待合室へ百數十名の旅客が列をなし、お客も驛員も何等訓練されないのと係員の少ないため未曾有の雜踏を極めた、入場券制初日の午前十時十分まで(ひかり、あじあを始め七列車の發着)に發賣した入場券が一千三百四十七枚とは豫想外の賣高、金額にして百三十四圓七十錢、而もこれは僅か三時間餘でこの盛況、けふのあじあなど南司令官の大連出發を始め關東軍の中村技師、河村技手の赴任でいつもより入場者が多かつた(寫眞はけさの新京驛)

係員を増員

入場券制を初めた新京驛では出札、改札、集札ともに大混亂を生じて旅客の案内、整理に白井鐵道事務所長、稻川驛長以下驛員總動員でそれでも面喰つてゐた、一日の係員配置は入場券發賣口に二名、改札口に四名、集札口に四名の都合十名であつたがけさの殺倒に鑑みて同驛では早速改札口三名、出札口二名の増員を申請する模樣

新京驛でも驛辨賣出し

いづれお茶も賣る

「べんとう」「べんとう」と一日から新京驛では驛辨當を構内で賣り出した、緑の帽子に黑の制服で發車毎に六名の滿人賣子は忙しそうに小走りに走つて賣りあるいてゐる、初日ひかりで二十個、十時のあじあと吉林行の兩列車で十四個、驛辨當は一個四十錢、いづれ一杯七錢位のお茶も賣り出す豫定

總務處勝つ

橋口氏送別野球

新京特別市公署橋口前總務處長の送別野球、總務處對行政科の試合は三十一日正午から西公園球場で黑水球審の下に總務處先攻で開始されたが行政の奮戰空しく十對九で惜敗して、土木、行政を破つた總務軍に優勝盃は授與された

中等野球三日目

島田商、浦中勝つ

【甲子園國通】選拔中等野球第三日結果左の如し

島田商業對米子中學、五對二で島田商業勝つ

浦和中學對嘉義農林、十二對七で浦和勝つ

仙人掌

▲久しぶりに城内の消息をお目にかけるとします五馬路の新京パレスで昨年九月ごろから雲がくれした直子さんがこの間からまた古巣に舞ひもどつて參りました▲彼女はその後延吉、吉林とぐれてゐたそうですが矢張り新京のニイーさんが忘れ切れずにかへつたのださうです▲今度は馨と改稱してゐる▲こゝのパンちやん東京から來たのはついこの間かと思つたらどうして滿一周年だといつてはしやいでゐたがこのごろは滿洲語も相當覺えてゐます

けふの銀相場

國幣對金票	[illegible]
鈔票對金票	[illegible]
國幣對鈔票	[illegible]
現大洋對鈔票	[illegible]

天氣と氣溫

明日の天氣 北寄の風晴一時曇

日の出	午前五時二十一分
日の入	午後六時六分
月の出	午前四時十八分
月の入	午後四時四十四分

けふの氣溫 最高 九度八 最低零下〇五度七

内容外觀完備
國都に誇る映畫の殿堂
日本開館

代表社員

御挨拶

皆様の御後援賜り帝キネは見事完成致しまして愈々本四月一日開館となりました理想的娯樂殿堂として不肖等一同今後一層努力奮闘致す覺悟にありますれば何卒一倍の御指導と御鞭韃賜り度く御願申上げます

無限責任社員 代表 代田幹三
有限責任社員 佐藤精一 前田伊織 奥本和人 奥本馨 井上源太 富永是保 田中善平 西尾安雄 湯淺兵二 孫子俊 筒井堅二

部署	氏名
專務（代表・庶務・會計）	代田幹三　湯淺兵二　米田公夫
映寫部	
宣傳部	岩崎春海　横山稜威男
音樂部	鈴木正夫　三島政人
機械部	宮内貞義　川本瞬市
解設	稻葉香果　青山靜夫

帝都キネマ

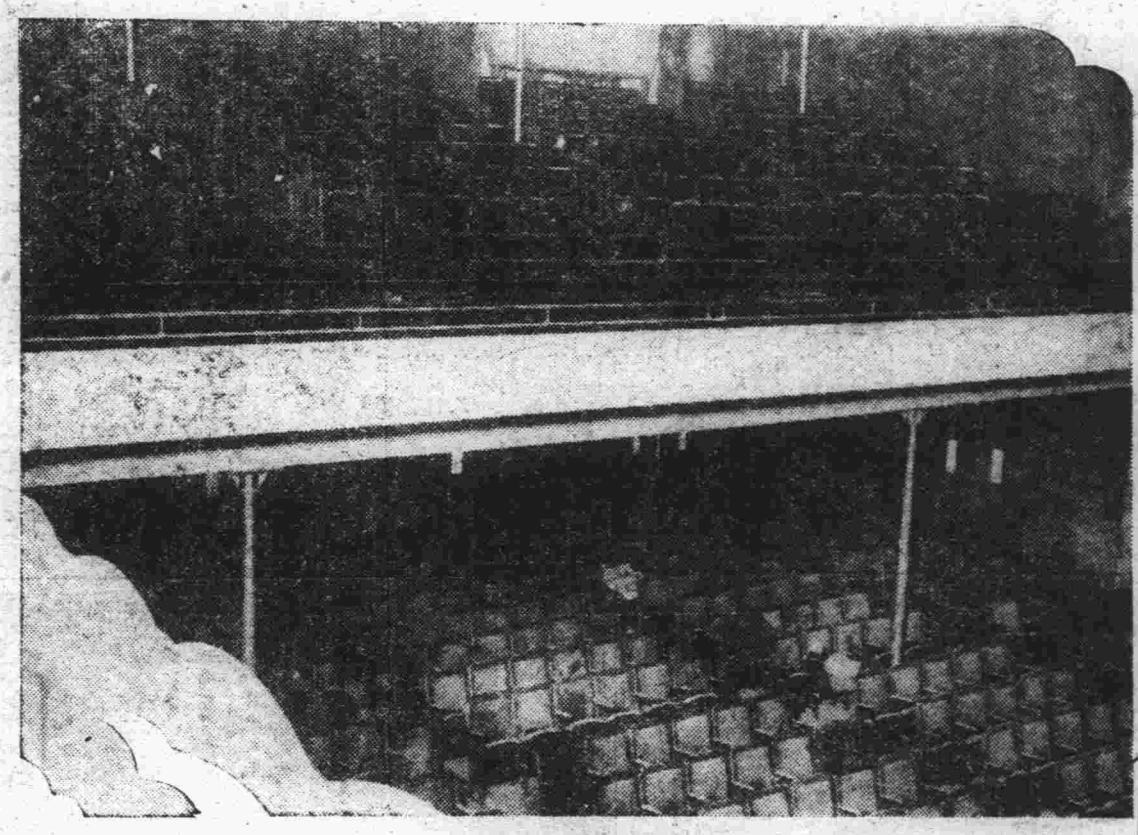
挨拶＝舞踊＝實演＝に來援!!

御目見得

新興女優　水原玲子
人形ダンサー　マーガレットユキ
松竹歌劇　小町糸子
其他

皆様の帝キネ 第二陣の奉仕

十數萬を投じ眞に皆様の館たる帝キネは防音裝置を始め幾多の設備を誇るも更に未だ滿洲に例なき獨逸製エルネマン映寫機を始めウエスタン發聲機等增設して皆様の御氣嫌を伺ひます

優秀映畫を安い料金で屹度御氣に召します事をお誓ひ申し上げます

四月一日（第一日）
晝間御招待　自午後二時
夜間一般公開　自午後六時

四月二日（第二日）
晝間御招待
夜間一般公開

▼第三日より晝夜上映▲

是ぞ眞の大封切
豪華を誇る其の内容
皆様への一大サービス

春霞八百八町

全作品のトーキー化を目指す……躍進寛プロのトーキー第二陣!!

見よ此の對絶豪華キャスト!!（錄音、映音システム）

監督　マキノ正博
應援　山本松勇
原作、脚色　吉田信三、撮影、野村金吾

主演　嵐寛壽郎
特別出演　嵐得三郎・根岸東一郎・田村邦男・マキノ智子・嵐徳太郎・他寛プロ一黨出演

待望の巨篇!!

パラマウント超特作
ノエルカワード原作
エルンスト、ルビッチ監督
ゲーリイ、クーパー
フレドリック、マーチ　主演
ミリアム、ホプキンス

これは恐るべき藝術だ!!映畫藝術史に燦然たる光明を放つ最高の功績だ!!かくて世界文壇の巨星世界的評論家達の讃辭この一作に集中す!!

この人氣!!
紐育クライテリオン劇場五週間續映!!
巴里パラマウント劇場四週間續映!!
ロンドン、ベルリン、ローマ全歐洲に壓倒的人氣湧く!!

生活の設計

新京ダイヤ街
電話　事務用　六二三六番
　　　客用　六四〇五番

大連經濟觀照

在大連 岡本理治

金ブロック危機と錢鈔市場の狼狽

現下の大連錢鈔市場に於ける相場はマバラが勝手に作りし經濟理論を以て相場を上げたり下げたりして、自ら其禍害に惱める實情に在る、私は前回の論文を起稿せし日、福和盛錢莊にて、相場の前途を問はれし故此相場は一三〇圓位迄落つると謂つた。其時相場は一三五圓位なりしと記憶する、此豫見は約當りて一三一圓一〇錢に迄下つた、其後ベルギーの幣制危機が傳へられ、相場は一三八圓四〇錢と急騰した、一昨日双聚福錢莊に遊びに往きし時、罫線を觀て私は此相場は下がると謂つた、此豫見も約適中して、本日前場に一三一圓九〇錢を見せた、本日ベルギー取引所の休業の報傳りしも、相場は銀強を示さず稍々として低落した、錢鈔市場にては此頃の相場は強いやら、弱いやら、サッパリ解らぬとの嘆聲がある私は豫言者でないから、私の豫測が常に適中するとは勿論保し難いが、然し玆に一つ考ふべきことがあると想ふ

大連のマバラは金ブロックは崩壞する、然らば金ブロック諸國は紙幣本位國となる故銀は當然騰貴するとの理論の下に買進んだ、成程金ブロック諸國は紙幣本位國となるかも知れぬ然し斯くなつたとて銀價の騰貴は保し難い、況んや鈔票が不換紙幣化せる際であるから倘更のことである

私は物に金ブロックは崩壞せざるべく假令崩壞しても大して影響なしと想ふ、現にベルギー中央銀行の金準備は六四、五一パーセントの高率であるにも不拘ベルガが危機に瀕するには奇異なることにて從來の貨幣理論にては了解出來ぬところである、然し從來の理論を我等が敎へられし時には、敎師は斯る理論は十九世紀に於ける歐洲の經濟環境より生ぜし、條件付理論であることを知らずして、我等に一定不變の眞理として敎込みし故我等の頭腦に現在の經濟環境に合致せざる理論を殘留せしめたのである金準備が充分なれば健全なる幣制を立て得るとの考へ方は北米合衆國の如く世界の金保有高の一半以上を集積せりと稱せらるゝ國柄にて平價切下げ、金輸出禁止をなし、紙幣本位國となれる實例を見ても其考へ方に誤のあるのが首肯される

金ブロック諸國は、一寸聞けば十九世紀に於ける英國の如き國なりと想像さるれ共、金輸出妨碍、爲替の管理等の政策によりて、表面は兎も角として、實質に於ては紙幣本位による管理通貨國と相去ることほからざるものである、其故に金ブロック諸國も實質的には紙幣本位國である爲之是が崩壞し樣が、驚を須ひざること大連第一流の紳の多くが、銀行の帳面より見れば、我等窮措大と相擇ざるに駭くを須ひざると同樣である、故に之を顧みず金ブロック崩壞を材料として買進みたるは、二十世紀の進歩せる頭腦の持主なりと想ひ上りて實は十九世紀の陳套なる頭筋に過ぎざるを示せしものである

一昨年頃、新京にて、鈴木キンキチ、山成ギン六、と謂ふ言葉があつた、是は當時關東軍經濟顧問なりし故鈴木穆氏が金本位に強く味方し、中央銀行副總裁山成喬六氏が銀本位を強く主張せし故、鈴木氏は金本位論の　狂であり、山成氏は銀本位論の飄六であるとの意味らしい、滿洲にては二十年來金銀建の抗爭猛烈にして、滿洲國新幣制樹立の際も亦之に就き喧囂なる論議があつた、是は多くの場合論者等が滿洲經濟の實質に厭想洞察せず、機會說の本質を有せる貨幣理論を鵜呑みにせる結果であつた

金又は銀を貨幣の本位となすべしとは、從來、正統經濟學者が之を唱ふるのみならずマルクス始め共産主義者等も之に附和してゐるが、是は洞察を缺く議論であると私は想ふ伊太利の黑衣宰相ムッソリーニは何時か、同業團體評議員會にて、資本主義には三期があつた、第一期は發展期、第二期は停滯期、第三期は衰退期であるとなし十九世紀初頭より一八八〇年頃迄は發展期で、其後歐洲大戰迄は停滯期、歐洲大戰後は衰退期となすべきであるとの意味のことを陳べてゐるが、此經濟史的觀察は現下の經濟事象を了解する鍵　たると共に、貨幣理論を審究する上に非常に注意すべき觀察であると想ふ

支那新輸入關稅
實施は六月一日か
新稅率を新たに修正

【南京卅一日發國通】四月一日より實施を傳へられた支那輸出入關稅新稅率に就き財政部方面の消息に依れば新稅率は新たに修正の要を生じ倘稅制委員會の手に依つて整理中であり、具體的協定までには相當期間あり實施期は六月一日と豫定されるに至つた

電々會社の
十年度施設計畫

【大連國通】電々會社に於ける昭和十年度事業豫算八百九十八萬四千百三十三圓は去る二十六日認可になつたが、右の中通信施設に約六百七十萬圓、雜施設に約百二十九萬圓を振當てて別に百萬圓を豫備費として計畫外の必要施設費に當てる事となつて居る主要なる施設計畫左の如し

一、電信回線新增設滿洲國の發展に伴ふ通信需要增高の現狀とその將來に鑑みチ、ハルーハイラル間、二站ー黑河間、葉柏壽ー赤峰間に回線を新設する共にその他輕微なる二、三の增設を行ふ

二、電信事務開始人口の增加及び都市人口集中の現狀に順應するため約十局の電信事務を開始す

三、和文電報取扱開始ー日本人の奧地進出に隨伴するため日文電報取扱ひを開始、十局の豫定

四、電信器機擴張改良ー各局に於ける電報取扱ひの現狀に鑑み電信器械の整備充實を圖る

五、通信方式變更ー電報增加の趨勢に鑑み奉天、山海關大連、沙河口線の音響單信を二重通信に改裝

六、無線電信擴張改良ー日滿通信連絡及び國內通信增加の趨勢に鑑み新京、大連間東京奉天間及び大連ー新京間の無線電信の擴張を行ふと共にハルビンの自動發信方式の一部を水晶制禦式、に大連の對船舶用火花式送信機を眞空管式に改裝且つハルビンの無線通路線不良なるに鑑み之が改修を行ふ外二、三の擴張改良を行ふ

七、その他ー前諸項の外電信施設の整備を圖るため局舍又は電柱移轉に伴ふ設備增加、舊式局の復活を豫定する外電報局用機械の整備取換へを爲す

倘十年度事業費豫算內譯左の如し

項目	金額
總額	八、九八四、一三三円
通信施設	六、六九七、五八二
電信施設	四一一、五一七
電話施設	五、五一八、〇二六
放送施設	四三八、五五三
共同施設	三三九、四九五
雜施設	一、二八六、五五一
事務所施設	八七〇、八一四
社宅施設	二六三、五二五
倉庫施設	一八、二九九
工務施設	一三四、〇〇三
計	七、九八八、一三三
△豫備費	
普通豫備費	四〇〇、〇〇〇円
特別豫備費	六〇〇、〇〇〇
計	一、〇〇〇、〇〇〇
△合計	八、九八四、一三三圓

三月下旬
對外貿易概算

【東京國通】三月下旬內地及び外地(朝鮮、臺灣)對外貿易概算左の如し(單位千圓)

輸出	八五、九六三
輸入	八〇、七六四
合計	一六六、七二七
出超	五、一九九

一月以降累計入超一六二、九六九尙同旬內地重要品は左の通りである

△輸出	
小麥粉	一、〇六八
罐瓶詰食料	一、三三四
綿織糸	八七三
生糸	一〇、六〇七
綿織物	一九、九五五
絹織物	二、一〇八
人絹織物	三、八六九
メリヤス製品	一、六六八
△輸入	
小麥	一、九四二
豆類	二、一六八
原油及重油	二、四六二
棉花	三一、八六五
羊毛	五、六三四
鐵	七、〇三三
機械類	三、一一七
木材	一、五五七

海外經濟

倫敦銀塊	一六片二分一
同先限	一六片一六分九
紐育銀塊	六一仙四分一
孟買銀塊	六六留比〇〇〇
米英爲替	四弗七九仙四分一
米日爲替	二八弗一〇仙
米支爲替	三七弗七五仙
スチール株	三六弗四分三
アナコンダ株	一〇弗八分一
▲米棉	
現物	一一仙三〇
五月限	一一仙〇五
七月限	一一仙〇九
十月限	一〇仙九六
十二月限	一〇仙九八
一月限	一〇仙六四
三月限	一〇仙九八

▲上海日本向
第一回 一三三七五〇 / 一三三七五〇
第二回 一三二四七五〇 / 一三三二五〇
第三回 一三四〇〇〇 / 一三四五〇〇

▲上海倫敦向
第一回 一志六片 一六分七 / 一六分一五
第二回 一志六片 四分三 / 一六分一三

▲上海紐育向
第一回 三七弗 四分三 / 八分七
第二回 三七弗 一六分九 / 一六分一

▲上海標金 八七四七〇 / 八八二〇〇

▲大連金鈔票 本寄 現物

寄付	一三四一五〇
引	一三三八〇〇
高	一三四四〇〇
安	一三三五〇〇
出來高	一五〇万元
四月	十二日限
寄付	一三三八〇〇
引	一六八〇
高	四〇〇
安	三〇〇
出來高	七〇二万

▲大連上海向
現物 大連鈔票銀大洋 一〇八五〇 / 一一〇二〇

▲大連煙台向
一〇〇五〇〇 / 一〇〇五〇〇
一〇〇四五〇 / 一〇〇二〇〇
一〇〇五五〇 / 一〇〇一〇〇
一〇〇六五〇 / 一〇〇一〇〇

▲阪神日米
當限 二六弗 一六分一
當限 一六分三

各地市場

▲大阪株式
大株 九〇三〇 / 九〇三〇

▲同短期 ▲大連株式 ▲奉天株式 ▲仁川期米

新京市況

▲大連特產

六月限	四、三一 / 四、三七
出來高	一五九車
七月限	四、三六 / 四、四三
出來高	四九車

圓錢 鈔 先 物

四月十三日限	一三三、八五 / 一三三、六〇
出來高	八萬四千圓
四月廿八日限	
金票對鈔票	一三三、〇五 / 一三四、一〇
出來高	一二萬二千圓
四月廿八日限	
鈔票對國幣	八二、四〇 / 八二、五〇
出來高	一萬九千圓

圓錢 鈔

國幣對金票	一〇九四〇〇
鈔票對金票	一三四六〇〇

手形交換 (二十日)

國幣對鈔票	八二四五〇
現大洋對鈔票	一〇九四一〇
金票 一六二枚	四五五、〇九六四〇〇
鈔票 一枚	一〇〇四〇〇
國幣 一六枚	三四、〇四三五〇

新撰爆笑隊

(上映上演)

辰野九紫作
永田八浦關英太朗畫

時代篇 四四

時雨の小判 (六)

桑名から四日市まで三里半——われらの先輩のウタに、やう〳〵と東海道も是からは花の都に四日市なり

といふのがあつて、伊勢參りと京への岐れ路になつてゐるので、旅人の出入りは賑やかな驛路振りである。——その騷々しい旅籠屋も靜まつた丑滿頃……時雨を肴にくらひ醉つて、いぎたなく眠りこけてゐる彼等の部屋から、ソッと拔け出したお菊がにんまり笑つて、小窓の下に待ち受ける乾分へ振り分け荷物の片々を一個つゝ放り投げたのを知る人とてはなかつた。

その翌朝、先づ騷のついたのは雞声である。

『冗談ぢやねえ、泥棒に逢つて浮かれるもんけえ。』

『あの何かやられましたか。』

『うん。やられた。——』

『ほんとですか。實は、昨晩、お泊りのお一人さんが、何の御沙汰もなくドロンなんで、若しやと存じました。』

『ちよいと氣の利いた野郞ぢやねえか。』

『左樣で……おしり合ひの方でせうか。』

『馬鹿なことをいつて呉るな。——彼奴は御油の宿から俺らにつきまとうて來た胡麻の蠅よ。』

『へえ〳〵御承知だつたんですか。』

『……だらうと思つて、少し用心してゐた。まあ、大難が小難で濟んだといふものだ。——番頭さん、厄遁れに一杯やらうか。』

『オイ、頭さん——やられた』

『あはん!、矢張り來やがつたか。』

『あら、まあ、物騷な……』

『御新造の所持品は?』

『ヘイ、お陰さま……と申しませうか、どうせロクなものは御座いませんけど……』

『それはよかつた。ナニ、俺らの損害も大したことでねえのさ』

『あの野郞——どこから入りやあがつたらう?』

どこまで呑氣に出來てゐるのか彼等は欣談にあひながら、仰々しく騷ぎ立てやうともせぬ。そこへ、宿の番頭が顏をだした。

『へえ、お早う御座ゐます……えゝ、つかぬことを伺ひますが、お客樣のお荷物か何か、格別のことは御座ゐませんでせうか。』

『はゝア、來たナ。——』

『えッ……』

『來たか、番樂——待つてた、ホイ……』

『へゝゝゝ、郷から御風聽さまで……』

どうも危いと思つたので、軍師の頭兵衞は桑名で蛤の時雨煮を買ふ時に、小判の容器を餘計に貰つておいた。

『實は、まだ御新造にも話さなかつたが、俺らはさる人から本願寺へ納める金を預つて來てるんでの。』

『あら、左樣ですか。——大金でせうね。』

『ナニ、ほんの六百兩ばかりさ。はゝゝ。』

『まア!ある所にはあるものですこと。』

と白ばくれた松風お菊は、自分の睨んだ眼力の狂つてゐないのがどうやら、やり損つたらしい中にも、せめてもの慰めであつたらう——こいつは馬鹿な無駄費ひの出來ない虎の子なので、江戸を發足する時から、旅馴れた人の意見に從つて。胴卷にいれるよりも、振分荷物の中に納ひ込んだ方が、道中するのにラクでもあるし、無事の所以でもあると聞、各々三百兩づつ分散したのださうな。

ラヂオ

二日(火曜)

皇帝陛下御赴日特輯 新京

午前の部

六、〇〇 ラヂオ體操(滿語)
六、一五 ラヂオ體操(大連)
引續き 入港船の御知らせ
六、三〇 新京驛御發輦實況 新京驛ホームより中繼
七、〇〇 中等日語講座(奉天) 講師 近藤喜助
七、二〇 朝の音樂
八、三〇 經濟市況(東京)
九、四〇 經濟市況(大連)
九、五五 奉天驛御通過御模樣 奉天驛ホームより中繼
一〇、二〇 經濟市況(大連)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、五九 時報(東京)
一一、〇一 經濟市況(東京及大連)
一一、四〇 ニュース(東京)

午後之部

〇、〇一 經濟市況(大連、引續き新京)
〇、三〇 ニュース
〇、四〇 ニュース(滿語)
〇、五〇 演藝(レコード)(滿語)
二、〇〇 經濟市況(大連)
二、二〇 成人講座(滿語) 春季之衞生(第二講) 新京特別市公署衞生科長 張繼有
二、四〇 日用品値段(滿語)
二、五〇 經濟市況(東京)
三、〇〇 ニュース(東京)
三、五〇 ニュース
四、三〇 ニュース(鮮語)
四、四〇 演藝(鮮語)
四、五〇 ニュース(英語)
五、一五 大連驛御着輦御模樣 大連驛到着ホームより中繼
五、二五 御召艦大連港御發航御模樣—大連港埠頭より中繼
六、一〇 ニュース(東京)
六、二〇 政府公報(滿語) 御赴日奉送の夕
六、三〇 奉送音樂(大連)
六、四〇 (大連) 所感 國務總理大臣 鄭孝胥 通譯 白井康
七、〇〇 (大連) 御召艦を送り奉りて
一、新日本音樂 都踊り
三絃 福永正子
箏高音 木村佳子
箏低音 小笠原松子
尺八 有元主蒼
同 宮井主宵
二、三曲 六段の調べ
三絃 小笠原松子
箏本手 福永正子
雲井六段 出雲八重子
同 福永正子
尺八 有元主蒼
同 宮井主宵
七、三〇 (哈爾濱)
一、口琴獨奏 哈爾濱口琴社長 賓亞成
(イ)漢官秋月
(ロ)安樂家
(ハ)諾波藏之月
(ニ)大軍進行曲
二、弦樂合奏 (哈爾濱白鴎技組)
(イ)曼多林家進行曲
(ロ)鶯鶯歌劇
(ハ)小夜曲
指揮 熊家大基
ギター 任白鴎
第一マンドリン 張鐵
第二マンドリン 孔繁緒
ドラマバース 高麗華
八、〇〇 舊劇 新京鐵路局戲劇研究社票友 遊龍戲鳳 張鶴延 郭振賓
八、三〇 外文武場面諸位 時報ニュース(東京)
引續き ニュース(大連)
八、四五 ニュース 經濟市況 氣象通報 番組豫告(滿語)
九、〇〇 舊劇(奉天) 二進宮 奉天協和俱樂部員
一〇、〇〇 北滿の時間(哈爾濱)

暦

二日 火曜 戊申 赤口 執 翼宿
四月 舊二月廿九日

●一白の人 人目に立つ程に榮達する日開店名弘め皆吉 乙と丁と戊が吉
●二黑の人 計畫に粗漏なくば次第々々に發展し行くべし 壬と癸と丑が吉
●三碧の人 難關前に横はる越ゆる勇氣を鼓して立べし 甲と乙と丑が吉
●四綠の人 忠言耳に入らず獨斷失敗を繰り返し易き日 乙と丁と丑が吉
●五黄の人 剛腹を戒しめ獨斷に流れざれば運氣向上す 庚と癸と丑が吉
●六白の人 作戰計畫は成りても實彈に乏しきやうな日 丙と丁と庚が吉
●七赤の人 植木の追々と根の張るやうな良氣運の日 庚と壬と癸が吉
●八白の人 金錢出るとも苦にする勿れ後日大に入る種 辛と壬と丑が吉
●九紫の人 意に滿たざることは胸に疊んで置くが安全 甲と未と庚が吉

大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊 夕朝刊共十二頁

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

けふ滿洲國皇帝御發輦

お待兼の夜は明け 御芽出度鹿島立ち
全市只歡迎奉祝のルツボの中を 鹵簿肅々と新京驛へ

日滿國交史上輝く滿洲國皇帝陛下御訪日御鹿島立のけふ、國都新京の奉送準備も前日中には全く完了いまはたゞ御發輦の時刻を待ち奉るのみとなつたがこの日

早朝 六時三十五分、皇帝陛下には陸軍式大元帥通常禮服の御輕裝にて、沈宮相、袁尙書府大臣、入江宮內府次長、謝外交部大臣、遠藤總務廳長、張侍從武官長、以下特任、簡任扈從官を從へさせられ皇宮御出門鹵簿は軍旗を先頭に、錦繡に蘭花を描く皇帝旗は春風を剪つて翩翻、前後兩側をサイドカーに衞られた御召車には工藤侍衞官長恭々しく陪乘申し上げ、一ケ中隊の儀仗兵は五色の槍旗をはためかせ御警衞の任に當るつゞく列內鹵簿六台の自動車には沈主席扈從官以下それ〳〵分乘、第十號車より第十五號車に至る列外鹵簿には首都警察總監民政部警務司長、京師憲兵司令官、新京地區警備司令官、新京警察署長ら謹んで御警衞の萬全を期し

斯くて十五台の自動車鹵簿は肅々と黎明の大氣を衝いて五色旗に飾られた大馬路から掃き淸められた朝日通りを經て御道筋に奉送申し上げる各學校生徒、團体等民草の最敬禮裡に中央通りに進ませ給へば渡る滿洲國國歌のラッパは瀏喨として自ら奉送者の襟を正さしめる、斯くて六時四十五分陛下には驛玄關に御到着、各扈從官を從へさせられフォームに玉步を運ばせられ斯くて軍樂隊の國歌吹奏裡に陛下には見送りの日滿各要人にいち〳〵擧手の禮を給ひつゝ御乘車折柄新京寬城子間に砲列を敷く滿洲國砲兵隊から打ち出す百一發の皇禮砲は

殷々 として國都の空にこだまする中を六時五十分榮ある御召車は至上を乘せ奉つて鵬程萬里の盛途にのぼるのである

滿洲國皇帝御赴日に際して
關東軍司令官 南次郎

本日、滿洲國皇帝は愈々御赴日の途につかせられることとなりました御渡日の上は畏くも　天皇陛下を始め奉り、皇族各宮殿下との御交歡、觀兵式への御臨場明治神宮、靖國神社の御參拜、近畿地方の御視察等が御日程となつてゐるのであります、申す迄もなく兩國皇室の御交歡は日滿親善の垂範でありまして、其不可分の關係を如實に御示しになる所以と拜察致す次第であります、殊に明治神宮、桃山御陵、多摩御陵の御參拜は滿蒙建設の爲、深く御軫念遊ばされました、明治、大正兩天皇に對し奉り、崇敬の念と感謝の意を致さるゝのであり、又靖國神社の御參拜は滿洲建國の爲犧牲となつた先人の英靈を慰めらるゝのでありまして善隣友邦の親和は此感謝の念を基礎と致すべきものであると信ずるのであります

而して二旬餘に亙る御日中、尙武日本の威容と、躍進しつゝある產業日本の實相を眼のあたり見聞せられ、友邦滿洲に寄する道義日本の至情に接せらるることは、彌が上にも善隣日本に對する、理解と信賴とを深めらるゝ事と拜察するのであります、啻に兄弟の關係にある日滿兩國の爲のみならず、東洋平和確立の爲にも眞に意義深きものがあると思ふのであります

茲に長途御旅行の安穩を祈念致しますと共にこの盛擧に會し、更に日本國民の大業貫徹に對する全幅の支持と、滿洲國民の善隣日本に對する絕對信賴の念とは愈々强化擴充せらるゝものと確信致す次第であります

鄭國務總理謹話

皇帝陛下には豫て仰出された如く本日帝都を御出發遊ばされ御親交厚き日本皇室御訪問の途に就かせ給ひます、我國民は歡騰欣舞して奉送の熱誠を披瀝し偏へに御旅程の安泰を祈り奉る次第であります

惟ふに我國が建國僅かに三年にして皇化普く國に遍く國礎々乎として隆昌に趨きつゝあるは、內、國民の努力と外、友邦日本帝國の骨肉的支援に因るものでありまして兩帝國の和親協同は唯々正義の顯現であり、東洋道德の發露であると申す外はありません

畏くも日本　天皇陛下には昨年秋父宮殿下を御名代とし我帝室に御差遣あらせられ、今又我皇帝陛下には親しく日本皇室を御訪問あらせらる、兩皇室の御親交は我々國民の恐懼感激に堪へない所であります、凡そ一國元首が公式に外國を御訪問遊ばされることは西洋では其例無しとしませんが東洋では有史以來の盛典であります、而も日滿兩國は君主國でありまして上下同心、君民一如の國體でありますから兩國元首の御交驩は即ち兩國の親善を完全に意味するものと存じます、されば早くも日本朝野の熱誠なる奉迎振りを傳へ承りまして衷心より感謝してゐる次第であります、殊に時恰も陽春四月、風光明媚なる日本の山川は爛漫たる櫻花に飾られ皇帝陛下の御旅情を慰め奉ることゝ奉察して欣びに堪へません此機會に於て我國民は日滿兩帝國不可分の關係を一層深く體得して今次の盛典をして益々意義あらしむべきであると固く信じます、茲に聊か所懷の一端を開陳して奉送の辭と致す次第であります

謝外交部大臣謹話

今次の皇帝陛下御訪日は曠古の典業で、謙讓以て支援に應ふ東洋精神の眞の具現であります、私共は陛下の此の貴い御精神を汲むで敬虔な緊張を感ずると同時に供奉員としての重大使命を完全に果し度い覺悟であります

私は大同元年十月答禮專使として日本帝國へ派遣されて居りますので關係上、當時に於きまして已に此の度の御盛事が必ず近き將來に執り行はせらるゝものと信じて其の日の來らんことを念じて居た次第であります、素より叡聖にあらせらるゝ我が陛下の御明鑑あらせらるゝ所ではありますが現實に日本皇室の尊嚴と君臣一體の御有樣が無限の崇高な形に於て御腦裡に刻まれ、そして上下心を一にして倦むことなき建設に孜々として文化の建設に孜々たる狀態を御看取あらせられ、尙ほ又如何に熱烈に日本國民が我が國民との融和提携を望み共に倶に東洋永遠の平和と、文化福祉の增進に邁進する熱意を有せるかを御感得あらせらるゝことは恐察し奉つて心おどるのであります

私共は只、一意專心陛下の大御心に副ひ奉り此の大任を完了したいと存じて居ります

御訪問の御日程
今夕大連で御乘艦

今朝六時五十分陸軍大元帥通常禮服の御輕裝にて國都を御發輦遊ばされ　皇帝陛下には車中にて海軍大元帥通常禮裝に召し換へさせられ、夕刻五時二十分大連御着、直ちに御召艦比叡に御移乘遊ばされ即夜拔錨、叢雲、薄雲、白雲の三驅逐艦に守られ一路橫濱に向はせられるが皇帝陛下御滯日中の御日程は次の如くである

▲六日　午前橫濱御入港、橫濱港驛より臨時列車にて御入京、東京驛より一旦御旅館赤坂離宮に入らせらる午後宮城御參入、御對面、御歸館宮中晩餐に御參あらせらる
▲七日　大宮御所に　皇太后陛下を御訪問、明治神宮御參拜、聖德記念繪畫館御覽、靖國神社御參拜、日本皇族殿下を晩餐に御招き遊ばさる
▲八日　引見式、在留滿洲國人奉迎會に御親臨日本國政府主催の奉迎晩餐會に御親臨
▲九日　觀兵式場に行幸、內閣總理大臣以下を晩餐に召させらる
▲十日　未定
▲十一日　多摩陵御參拜
▲十二日　御外出あらせられず
▲十三日　聖堂、陸軍衞戍病院に行幸
▲十四日　宮城御參入、御告別、御會食、接伴關係諸員を晩餐に召させらる
▲十五日　御退京、京都御着御旅館都ホテルに入らせらる
▲十六日　桃山御陵御參拜
▲十七日　京都御所行幸
▲十八日　二條離宮、金閣寺行幸
▲十九日　京都御發、奈良御着御旅館奈良ホテルに入らせらる
▲廿日　帝室博物館、正倉院春日神社、東大寺へ行幸
▲廿一日　奈良御發、大阪中央公會堂府市及商工會議所主催の奉迎會に御親臨、神戶御着御旅館武庫離宮に入らせらる
▲廿二日　御滯在
▲廿三日　神戶に於て御乘艦御出港
▲廿四日　午後宮島御着御上陸御巡覽、夕刻御歸艦御出港
▲廿七日　早朝大連埠頭御着

內、法、文三相間で 機關說對策協議
複雜化回避の方針

【東京國通】政府は天皇機關說問題解決具體案を後藤內相、小原法相、松田文相に一任、研究中であつたが、愈々具體案を得たので二日の閣議で三閣僚より研究した天皇機關說對策の說明を求め、これが實行の時期その他に關して重大協議をすることとなつたが政府としてはこの三閣僚の研究した具體策に依つて天皇機關說問題を解決し得ると確信しかゝる問題を之以上複雜化するが如きことは避ける方針である

奉送者の心得
午前六時廿分には交通禁止となる

けふ晴れの御發輦に際して新京驛を始め、御道筋一帶は日滿の奉送者を以て埋まることであらうが、新京驛構內は驛玄關向つて右側が日本側高等官以上、その他特に通達を受けたもの、左側は滿洲國側薦任官以上その他特に通達を受けたるものとし、小荷物室前の入口より入場、左折して所定の位置につく、鹵簿沿道奉送者は驛前廣場から中央通大同街、朝日通へかけて驛向つて右側は日本側、左側は滿洲國側として驛前廣場中央に儀仗隊中央通東側角が日本側公職者、ホテル塀外が在鄉軍人靑年訓練所、少年團、中學校三笠町から吉野町まで女學校商業學校室町小學校、西廣場小學校、吉野町から祝町まで白菊小學校、八島小學校、普通學校、公學校、祝町から室町まで國防婦人會その他團体それより先きの東側一帶は一般奉送者の順序である、驛構內奉送者は午前六時二十分までに、御道筋奉送者は午前六時十分までに所定の位置につかねと同二十分から交通禁止になるから注意すべきで、また當日は各戶日滿國旗の揭揚はもちろん御道筋は特に淸淨でありたいと地方事務所でも心を配つてゐる

御順路警備に 鄉軍も出動

（大連國通）二日皇帝陛下大連驛御着から御召艦比叡に至るまでの間市內各警備機關は水も漏さぬ嚴戒を期してゐるが、當日警備の第二陣を承る在連在鄉軍人は廿中隊を編成御沿道の警戒に當る事となつた、尙海軍では驛及び埠頭に夫々廿名の衞兵を堵列せしめ御着發の御近衞に當らしめる事となつた

御警衞關係者
大任の無事完了を祈願

【東京國通】皇帝御來訪を控へて御警衞に萬遺漏なきを期する爲め警視廳では連日協議を續けて居るが一日午前六時小栗總監始め各部長以下約八十名、都下八十二警察署長、四十消防署長等着生約二百名が明治神宮大鳥居前に集合折柄の積雪を踏んで神前に整列、小栗總監代表者として大任完了の祈願をこめた

御添乘の爲 林總裁等來京

皇帝陛下お召列車に御添乘のため林滿鐵總裁は一日午後五時三十分着あじあで西脇秘書課長、淸水鐵道部次長、宇佐美旅客課長、林總務部庶務課長らを帶同來京理事公館に投宿した

關東軍第一課長 下村大佐着任

關東軍第一課長に就任の下村定大佐は卅一日午後九時「ひかり」で矢野少將、渡邊獸醫部長、竹澤法務部長以下關東軍幕僚多數に出迎へられて着任した

光榮の扈從員（右）上より沈宮內府大臣、袁尙書府大臣、入江宮內府次長（左）上より謝外交部大臣、遠藤總務廳長、張侍從武官長

市公署總務處長 都甲氏當分兼任

新京特別市公署總務處長橋口勇九郞氏は三月二十六日附退官したが其後任者の正式決定迄民政部總務司調査科長都甲謙介氏總務處長事務取扱を兼務し其職務を代行することとなつた

任公使館三等書記官命中華民國在勤　外務事務官　結城司郞次
任大使館二等書記官命滿洲國在勤

石丸中將退役

曩に軍令を以て侍從武官處定員中侍從武官は陸軍中將又は少將一人と改正されたので石丸志都麿陸軍中將は四月一日附退役を命ぜられた

文敎部異動

文敎部督學官　岩間德也
任文敎部編審官
敍簡任二等（三月三十日附）
文敎部編審官　岸間德也
依願免官（四月一日附）

外務省辭令

【東京國通】一日外務省辭令
公使館一等書記官（ルーマニヤ）　水野伊太郞
任外務書記官 命調査第二課長
外務事務官　秋山理敏
兼任外務大臣秘書官
外務事務官　寺崎太郞
任大使館二等書記官 命英國在勤
大使館三等書記官（滿洲國）　枡谷秀夫
任領事 命安東在勤
外務事務官　早間恒雄
任大使館書記官三等書記官 命米國在勤
外務事務官　石川實
任領事 命ボムベイ在勤
兼外務大臣秘書官
外務事務官　松村基備

偶語

全日本をあげて御待ち申上げ奉る滿洲國皇帝陛下の御訪日もいよ〳〵けふ新京御出發、御召艦比叡に召され一路日本へ向はせらる▼思ふにわが故國日本に取つて外國の元首の御訪問を受けることは實に前古未曾有のことで、その盛事がうかゞはれ吾等に取つて誠に限りない喜びである▼此度の皇帝陛下御訪日によつて日滿兩帝國の國交は更に一層の親密を加へるであらうことを吾等は友邦三千萬民衆とゝもに心から祝福する▼新京驛の入場券制度けふから實施慣れゝばそうでもあるまいが、なるほどこれは不便なことだと記者も痛感した一人だ▼大滿鐵としてどれほどの御利益があるのか知らないが、こんなくだらない愚案を實施して得々たる鐵道部幹部の心持が知れない▼しかも一回の料金十錢也に至つては市內の馬車代その他に比較してこれはベラボウに高きに過ぎ、暴利取締？に觸れはすまいかと思ふがどうか▼かくなつた上は値下運動でもするよりほかないが、それとも泣く子と地頭には勝たれぬとあつて永久に泣寢入りは余り情けない次第だ

人事往來

▲保康氏（奉天省長）一日午後發奉天へ
▲原田中佐（新京衞戍病院副院長）一日午後發東京へ
▲山內靜夫氏（電々總裁）一日午後過京大連へ
▲林博太郞伯（滿鐵總裁）一日午後來京
▲西脇豐造氏（滿鐵秘書）同上
▲宇佐美喬爾氏（滿鐵旅客課長）同上
▲林顯藏氏（滿鐵庶務課長）同上
▲淸水賢雄氏（滿鐵々道部次長）同上
▲井田祉氏（室町小學校訓導）一日午後着任

社説

滿洲國皇帝の御訪日
―友好と理解、われらの悦び

さきに日本 天皇陛下の御名代として昨年秩父宮殿下が滿洲國を御訪問になり新京において滿洲國皇帝と御握手、兩國御皇室の親誼を深めさせられたのであつたが、今回これに對する御答禮として滿洲國皇帝は本日新京御出發、櫻咲く日本に向はせられることとなつた。一國の皇帝が公式にわが國においでになるのはこれまでに曾つてなかつたことで以て日滿兩國が持つ不可分關係の重要さが了解される。時陽春、全日本をあげてなす心からの奉迎の有樣を、故國を離れてゐるわれらは容易に想像し得る

◇

建國以來三ケ年滿洲國の隆々たる發展は眞に驚異すべきものがある。それはすでに、世界の眼が確實にこれを認めてゐるところである。而してかかる躍進の背後には、日本の大いなる協助が存してゐることを事態の理解者は知つてゐるのである。この間、日本の國際的地位が著しく高められた事實も誰しもが否定し得ぬところである。その始め、日本が滿洲國への協助を渐乎として宣言するや、列國は相結んで日本牽制の策に出で、日本壓迫の途を取つた。しかしながら、日本の決然たる一路邁進はつひにかかる制壓を克服したのである。

◇

日本は今や東亜の盟主としてアジア十億の民族の先驅者となつてゐる。光は東方から―それが如實に具體化されたのである。今日アジアに照る太陽の朗かさを見るがいい。日本と滿洲とに吹く春風の爽かさよ！

◇

滿洲國皇帝の御訪日が日滿兩國の緊密な結びつきを象徴するものであるとき、われらはこの機會において日本人の滿洲に對する理解がより一層普遍化さすべきであることを言ひたい。更に進んで、滿洲國に對して日本の取るべき根本的態度、心構へが確立されねばならぬことをわれらは强調する。このためには、全日本に日滿親善の喜びがあふれるこの時こそ最も好適であるあらゆる新聞、雜誌に、博覽會講演會、映畫會等のあらゆる行事にこのやうな配慮が必要である。斯くてこそ、全國の大衆を惹きつけその關心を高めしめる諸種の催しが眞に有意義なものとなることが出來る。歡喜に溢れての奉迎が豐かな内容を持つことが可能となる。日本人に特有のものと批判される一時的熱狂熱し易く冷め易き如き、それらは固く排除されねばならぬ

◇

けさ全新京市民は、滿洲國皇帝の御出發をお送りしその御一路平安ならんことを祈り上げる。風爽やかに花薫る扶桑の國に善き御旅行を並ばされるやう希望する。日本人としてこの滿洲國に立ち働くわれらの悦びはけふ特に深い。

專賣署を獨立官廳に 官制改正公布

從來專賣公署の事務分掌の爲の内部機關たりし專賣署及び工場を夫々獨立の官廳とし專賣に關する監督計畫を掌る中央機關と收納、賣下及び揖私の現業方面を掌る地方機關とを區別し專賣事業の確實なる進展を圖ることとなり官制の改正を行ひ四月一日附公布されたが官制改正中定員の增加したのは新に石油專賣を開始する爲及び阿片專賣制度の普及に依るものである

專賣公署官制の件

專賣公署官制左の通り改正す

專賣總署官制

第一條 專賣總署は財政部大臣の管理に屬し石油類及阿片の專賣に關する事項を掌る

第二條 專賣總署に左の職員を置く

署長
副署長 一人 簡任若は薦任
理事官 五人 薦任
技正 二人 薦任
事務官 九人 薦任
技佐 二人 薦任
屬官 五四人 委任
技士 七人 委任

第三條 署長は財政部大臣の指揮監督を承け署務を綜理し專賣署長分署長及專賣工廠長を指揮監督す

第四條 署長は專賣署長の處分にして法律命令に違反すと認むるときは之を取消すことを得

第五條 署長は所屬官吏を指揮監督し其の進退賞罰は財政部大臣に之を具狀し委任官以下は之を專行す（六條以下略）

尚之に伴ひ官稱を左の如く改稱した

舊稱	新稱
專賣公署長	專賣總署長
專賣公署副公署長	專賣總署副署長
專賣公署理事官	專賣總署理事官
專賣公署事務官	專賣總署事務官
專賣公署技正	專賣總署技正
專賣公署技佐	專賣總署技佐
專賣公署屬官	專賣總署屬官
專賣公署技士	專賣總署技士

專賣署官制

第一條 專賣署は財政部大臣の管理に屬し石油類及阿片の專賣に關する事務を執行す

第二條 各專賣署を通じ左の職員を置く

署長 十八人 薦任
副署長 十八人 薦任
事務官 二十人 薦任
屬官 三百六十四人 委任
技士 十六人 委任
緝私官 二百三十人 委任

第三條 署長は專賣總署長の指揮監督を承け署務を綜理し所屬官吏を指揮監督す

第四條 副署長は署長を補佐し署長事故あるときは其の職務を代理す（以下略）

附　則

本令は公布の日より之を施行す

專賣工廠官制

第一條 專賣工廠は財政部大臣の管理に屬し專賣阿片の製造及試驗に關する事項を掌る

第二條 專賣工廠に左の職員を置く

廠長 一人 薦任
事務官 一人 薦任
技佐 二人 薦任
屬官 五人 委任
技士 七人 委任

第三條 廠長は專賣總署長の指揮監督を承け廠務を綜理し所屬官吏を指揮監督す

舊稱を左の如し

舊稱	新
專賣公署事務官	專賣工廠事務官
專賣公署技佐	專賣工廠技佐
專賣公署屬官	專賣工廠屬官
專賣公署技士	專賣工廠技士

專賣公署特別會計追加豫算

石油類の專賣はその性質上阿片の專賣と會計を區別するの要あるも實際の經理上及官制上は別個の官廳をして當らしめざるを可とする爲石油類專賣事務に從事する職員の俸給及該事業に屬する辦公費は石油類特別會計の負擔とし本特別會計に繰入るることとし玆に本特別會計增加豫算を編成し右經費本年度所要額一六五九〇八圓を計上せり

豫算

歳入 經常部 一六五、九〇八圓（石油類專賣特別會計）

歳出 經常部 一六五、九〇八圓

内譯 人件費 四二、二四四圓
辦事費 一一九、四三九圓
その他 四、二二五圓

石油類專賣 特別會計豫算

石油類專賣の實施に伴ひ本事業の性質上新に本特別會計を設置し其の資金は借入金により作業收入等其の歳入を以てその歳出に充つる事とし特別會計豫算を編成した

康德元年度豫算

歳入 經常部 四、一六一、〇三二圓
臨時部 一、一〇〇、〇〇〇

歳出 經常部 四、六九六、六三〇
臨時部 三〇、〇〇〇

歳出超過 五三四、四〇二

康德元年度 一般會計追加豫算

水災善後土木費、東邊道復興事業費、治安維持會費、縣行政補助費等緊急差措き難き特殊の經費追加の要あり大同二年度歳計剩餘金其他を財源とし左の如く本年度一般會計の追加豫算を編成したが歳出入差額卅二萬圓に對しては本年度總豫算歳出中更生減額を以て補塡した、尚前項歳計剩餘金に付從前の例に從ひ其の百分の卅を減債基金特別會計に繰入れることとなつた

△歳入 五、一〇六、一三三
内譯 雜收入 [illegible]
歳計剩餘金編入 [illegible]

△歳出
内譯總務廳所管 [illegible]
民政部所管 [illegible]
文教部所管 [illegible]

滿洲國監獄官制 制定さる

滿洲國監獄制度は未だ官制なく監督系統並びに組織の上に全國監獄制度の統一は刻下の急務となつてゐたが今回之が官制の制定をみ、全滿二十三都市の監獄が劃一制度に依つて管理される事となつた

監獄官制

第一條 監獄は司法部大臣の管理に屬す

第二條 司法部大臣は必要と認むる時は分監を置くことを得

第三條 各監獄を通じて左の職員を置く

典獄 二十三人 薦任
保健技佐 八人 薦任
典獄佐 三十人 委任
（内八人を薦任と爲す事を得）
教務官 二十九人 委任
看守長 百五十七人 委任

前項に掲ぐる職員の外監獄に主任看守及看守を置き委任官の待遇とす

第四條 監獄長は典獄を以て之に充つ 分監長は典獄佐又は看守長を以て之に充つ

第五條 監獄長は司法部大臣の指揮監督を承け監獄の事務を掌理し部下の職員を指揮監督し主任看守及看守の進退は之を專行す

第六條 分監長は監獄長の指揮監督を承け分監の事務を掌理し部下の職員を指揮監督す

第七條 保健技佐は上司の命を承け在監者の檢診、治療及監獄衞生に關する事務を掌理す

第八條 典獄佐にして分監長に非ざる者は上司の指揮を承け監獄の事務に從事す

第九條 教務官は上司の指揮を承け在監者の德性涵養及教育に關する事務に從事す

第十條 看守長にして分監長に非ざる者は上司の指揮を承け監獄の事務に從事す

第十一條 主任看守及看守の定員職務及懲戒に關する規程は司法部大臣之を定む

第十二條 監獄の事務分掌は司法部大臣之を定む

第十三條 監獄の名稱及位置は別表に依る

附　則

本令は康德二年五月一日より之を施行す、別表に掲ぐる以外の監獄にして現に存ずるものに付ては本令第二條の規定に依り分監となりたるものを除き當分の間從前の例に依る、官制下に統一される監獄左の如し

新京監獄、吉林監獄、齊々哈爾監獄、洮南監獄、依蘭監獄、拜泉監獄、哈爾濱監獄、呼蘭監獄、延吉監獄、安東監獄、奉天監獄、撫順監獄、遼陽監獄、營口監獄、瓦房店監獄、鐵嶺監獄、鄭家屯監獄、昌圖監獄、西安監獄、海龍監獄、興京監獄、錦州監獄、承德監獄、

郵政特別會計 追加豫算

滿華通郵並に國內及び滿日電信爲替取扱開始に伴ひ之が所要經費追加の要あり、因つて右に伴ふ增收額の一部を財源として追加豫算を編成した

△豫算

歳入 經常部（郵政事業收入） [illegible]

歳出 經常部 [illegible]

内譯（人件費 [illegible]
事業費 [illegible]）

稅關官制改正

康德元年勅令第七十七號を以て改正された稅關官制は尙多少稅關の實情に副はざるものあり、之が改正につき考究中此程決定、四月一日附を以て公布した改正の主なるものは保稅制度の創設による職員定員の增加及事務分掌規定の改正等である

ロンドンタイムス 紙上論爭の 滿洲國承認問題（三）

△スミス教授の第二次寄書、（十一月十三日）

余は道義上の問題は法律上のそれよりも一層重要視すべきであると云ふリツトン卿の見解には賛意を表する者であるが、余の政道德觀は只管我元首に忠實にして我國家の獨立を維持せん事を要求するのである

聯盟總會の決議はその效力を中斷せらるる迄は少くとも道義的に拘束力を有する事を示唆してゐる、處で聯盟の決議は全會一致でなければ改廢出來ないのであるからリツトン卿の說に依れば皇帝が滿洲國承認の希望を有して居られても聯盟を構成する凡ての國家の同意若くは許諾がある迄は之を遂行し得られないのである換言すれば吾人は何時の間にか我元首の權能が他の多數の統治者―ヒツトラー氏やスターリン氏及びアフガニスタンのアミーヤ氏等を含む―と共有せられねばならぬ立場に置かれたものゝ如くである、だか聯盟規約には斯樣に我國の獨立放棄を餘儀なくせしむる一言半句の規定も無く又我國のどの條約若くは法律にも之を支持すべき條文は存しないのである

若し議會の言論に關するタイムス紙の報道が正しいとすればリツトン卿は下院に於けるサアー・ジヨン・サイモンの見解を的確に引用して居ないであらう

滿洲の現政權を承認するや否やの問題に關しては英國政府の態度は今後も聯盟總會が一九三三年二月二十四日に採擇せる決議中の規範に依つて指導せらるゝものであると述べたに過ぎない

右聲明は問題の「束縛」なる語を使用せずして英國がその判斷に遵つて行動する自由を愼重なる言辭を以て保留せる事を注意すべきであらう

余はウエブスター教授に對しては英國が過去に於て度々陪星的國家を承認せることを指摘せんとするものである、例へばパルマーストン卿はテキサスが明に合衆國と從屬的關係にあり、而して後日遂に米國に併合せらるるに至れるも一八四〇年に之を承認した又獨立後數日にしてその領土内の最も重要なる部分の全主權を合衆國に讓渡すべく條約を締結したパナマの例はもつと適切なものであるが吾人は同國をも愼しく承認したので現在の場合に於て肝腎な點は滿洲國が日本に依存してゐるといふことではなくして支那から獨立したといふことなのである、支那との條約が滿洲國の領土内で援用されない理由は爰にある、滿洲國を承認するに於ては吾人は（先例にもある通り）同國に對して支那の條約上の義務を分擔せんことを要求し居るもかゝる新協定を締結するには之に勘くとも事實上の承認を與へねばならぬ譯である（十月十七日）

マアータ、カアー提督寄書

滿洲國承認の要を說くに際してスミス教授が十一月八日附の書簡中に陳べられたる尤もな諸理由に併せて余も亦一の蛇足を附加することを許されたい、滿洲人は十七世紀に支那を攻略してその帝王をして之を統治せしむることにした

二十世紀になつてから支那には革命が勃發して關内に於ては皇帝を廢するに到つたが、而かも關外の滿人は彼等支那本土を奪取する以前から爾後數百年間その祖先が彼等に君臨せる現皇帝の治下に隷屬することに決めたのである、この滿洲人の行爲は妥當且論理的なものであらうと思ふ（完）

東拓の支那紡績委任經營 積極的に動かず

最近天津、青島における支那紡績行詰り打開策として東拓へ委任經營說が傳へられてゐる、右は日支提携は經濟提携よりといふ建前から先に高山總裁及び伊藤監事と交渉中である東拓首腦部中には紡績通多く、支那側の懇請に基き在天津二紡績よりの申出を容れて交渉を進めてゐる所から大げさに傳へられたもので東拓としては支那側紡績に對して支那銀行とのデリケートな關係もあり積極的に動く意向はない

北鐵物資支拂問題で 川谷商務官打合せに歸朝
價格裁定方針を豫め決定

北鐵讓渡實現に伴ふ日ソ間今後の重要懸案の一は、對ソ物資支拂ひであるが、これが支拂ひの具體的方法については滿ソ基本協定第九條に於いて規定せられて居る通り今後三年間に毎年三千一百十萬圓、三年間合計九千三百三十萬圓額を通商代表部の注文に應じてソ聯に引渡すこととなるが如何なる物資をどの程度に支拂ふやといふことについては通商代表部の裁量に屬する譯である、價格の裁定等については日ソ當業者間において必ずしも一致せざる場合が起りうと見られてゐる、兎も角物資支拂ひの問題では諸種の觀點から日本側としてもソ聯側の實狀を充分に調査して置く必要があるので、外務當局は去る二十三日モスクワ駐在の大使館附商務官川谷幸左衞門氏に對し緊急歸朝の命令を發するところあつた

川谷商務官は既に長年月に亘る實地研究の結果、本邦官吏中最も深く且つ全面的にソ聯の外國貿易事情に精通せる人で、現に昨秋の如きも外務當局の命に依りモスクワより滿洲國に出張し種々對ソ貿易事情につき日滿關係要人と打合せを遂げるところあつた人である

國府の三行合作計畫 果然民間株主側に大反對

【上海卅一日發國通】國民政府が金融統制を企劃したる根本具體策として計畫せる中央、中國、交通の三大銀行の合作は從來政府銀行とは言ひ政治の埒外に特殊の存在を保つて來た中國、交通兩銀行の株主等が快く之に聽從するか否か各方面の深甚な注意を集めてゐたが、果して卅一日午後行はれた中國銀行株主總會に於ては

一、資本金總額五千萬元を四千萬元に減少し官民平等に負擔する事

一、董事人員を廿一名とし政府より九名、民間より十二名を選出する事

の二項を決定した、即ち政府の企圖する

二千五百萬元を增資して政府所有株を總株數の五分の三以上の卅萬株とする

案は猛烈なる反對裡に葬むられ政府株數を民間株數と同額たらしめること、これが爲（政府二千萬、民間二千萬）政府の增資を一千五百萬元まで認むる事を議決し、右議決に基き財政部と商議するの權能を董事會に附與した張公權氏が政府の高壓的命令で中央銀行副經理就任に伴ふ中國銀行總經理辭任は株主間に絕對反對者多く彼等は萬已むを得ざる場合は張公權氏に最も近き貝淞孫氏を後繼總經理に推すべしと主張して結束を固めて居り、政府の企圖する宋子文氏の就任は國運を賭しても爭ふ模樣で成行重視さる

滿洲國における
貯蓄預金業務の概況 預金總額壹千萬余圓

從來より滿洲國內諸銀行に於て一般に行はれつゝある儲（貯）蓄預金は普通儲蓄預金の外整存整付存款、零存整付存款、及び整存分期息存款の四種あるがこれら儲蓄預金を解說すれば概ね次の如き性質のものである

一、整存整付存款

期限を定めて一定金額の給付を爲すことを約し一時に金錢の受入を爲す方法に依るもの

二、零存整付存款

日本貯蓄銀行法第一條第一項第四號の規定に依る定期積金に相當するもの

三、整存零付存款

定期に數回に區分して一定金額の給付を爲すことを約し一時に金錢の受入を爲す方法によるもの

四、整存分期付息存款

式は整存支息存款とも稱し一定金額を受入れ一定期間内に一定金額の給付を爲し期間滿了のとき當初受入金額を給付する方法によるもの

上記の内には通念上、預金と認め難いものもあるが、滿洲における慣習によれば全然預金の觀念を以つて處理して居る、中華民國における慣習も滿洲國におけると同樣なるものの如く昨年七月四日公布せられた中華民國儲蓄銀行法第四條においてもこれらを明文を以て預金と稱して居る、右四種の外、特種零存整付存款と稱して日本貯蓄銀行法による据置貯金に該當する、儲蓄預金もあるがこれは極めて稀れである

滿洲國內において儲蓄預金業務を營みつゝあるものは、內國銀行六十五行中六行、中華民國側二十三行中十七行、合計二十三行であつて、本年二月末現在におけるその儲蓄預金總額は內國銀行一、九六〇千圓、中華民國側銀行八、〇七七千圓、合計一〇、〇三七千圓である

因に財政部においては諸般の理由に依り本年初において中華民國側銀行全部に對し整存整付、零存整付、整存零付及び整存分期付息の各種儲蓄預金の新規受入停止を命じて居る

中國政府 持株增加案 中銀重役會で討議決定さる

【上海卅日發國通】中國銀行董事長李銘氏は二千五百萬元出資に依る政府持株增加問題につき財政部當局と交渉中であつたが大体意見の一致を見たので二十九日中銀重役會を開き三十日の總會に附議すべき政府持株增加案、章程改正案等討議決定した、仄聞する處に章程改正の主なるものは財政部よりの董事三名を九名に監察人も一人を二人に增加することゝなる模樣で、董事長兼總經理の一職は政府の意向を容れて現中央銀行副經理宋子文氏が推される事に略決定してゐる

尚交通銀行では四月二十日株主總會を開催する筈である

在支總領事會議 出席者顔觸

【東京國通】上海に於ける在支各地總領事會議は四月八日より約一週間在上海公使館出張所で開始される事に決定、有吉公使以下河相廣東、三浦漢口、西田濟南、坂根青島、川越天津、須磨南京各總領事若杉參事官等出席の筈である

東滿

永吉縣下の窮農に省より救濟米を給與

だが税期まで食繫げぬ　連續的施米が必要

【吉林支局發】永吉縣下一帶は昨夏來の冷害、匪害により近年稀に見るの凶作にて多數の農民が飢餓に迫つて居り各方面の同情を惹きつゝあるが今回省當局より救濟の一端として包米二千百石を割當て給與するとの指令があり、永吉縣備荒委員會にては之れに已親邦人木材商よりの包米百四十石を加へ合計二千二百四十石の救濟米を如何に分配するかに就て研究中の處、漸く成案を得たので左の割當てにて縣下の各區に配給することゝなつた（單位石）

區	地名	石
第一區	烏拉街	一四〇
第二區	黄旗屯	一四〇
第三區	樺皮廠	一四〇
第四區	額赫穆	四二〇
第五區	岔道河	一四〇
第六區	双河鎭	七〇〇
第七區	官馬山	一四〇
第八區	旺起屯	四二〇

併し永吉縣人口五十二萬の二割強十一萬餘の窮民に右の石數を配するとすれば一人當りは約一斗に過ぎず、これでは到底來るべき秋穫期まで七ケ月間の食繫ぎは思ひも寄らぬので、更に第二回第三回の施米が必要とされて居り、當局は引續き何等かの方法を講ずることになつてゐる

吉林居留民會の豫算議會始る

經費膨脹負擔增加

【吉林支局發】吉林居留民會にては昭和十年度豫算を主題とする議員會を二十八日より續開することゝなり、其第一日たる二十八日には三橋會長病氣欠席の關係もあり議長席に就きたる宮本副會長より議場に諮りたる上一般豫算を後廻はしとして先づ商議の諸議案より討議に入ることゝし

一、三月分賦課査定及削除の件—は一部修正可決

二、昭和十年度特別會計收支豫算議定の件—即ち特別基本金、非常準備金、切手買下金、建營新築基金、吉林事情發行費等の各案は原案通り可決

三、昭和十年度預金を爲すべき銀行の件—前例通り特別會計は滿銀一般會計は吉銀に決定

四、民會事務所建築に關する件—本案は昨年よりの懸案で建築基金の積立を企てた程であつたが、領事館より備入れて居る現在の事務所は外務省より立退を命ぜられてゐる事情もあるので將來の吉林にふさわしき堂々たる事務所を新築することゝしこれが研究の爲め五名の委員を擧げた

五、金融機關進出要望の件—曩に商工會議所にて議定せる鮮銀、東拓、大德不動產の吉林進出につき同所と協力して急速其實現を圖ることとなり四名の請願委員を擧げた

六、事務所建築用地買收の件原案通り可決したが場所は南大灘商工新聞社北側となる模樣

斯くて六時に及んで散會し廿九日より一般會計の討議に入る筈であるが、本年は小學校兒童增加事務所新築其他居留民の激增に伴ふ經費の大膨脹を免かれぬので一般の賦課金は相當率の增加を來すものと豫想されてゐる

清津商工會で北滿實業視察團を組織

【敦化支局發】內鮮物資の北滿進出は北鐵讓渡完了後之が運輸經路の變革につれて京圖線利用激增し注目されてゐたが來る四月六日清津商工會及び府主催北滿實業視察團十三名組織し圖寧、北鐵、拉賓、京圖の各線主要都市を視察十二日ごろ敦化着當地商業組合（日本側）商務會（滿人側）と懇談するが國際運輸、驛等運輸關係では之が宣傳アツ旋に力こぶを入れてゐる

石北上尉

吉林憲兵敎習所に榮轉

【敦化支局發】官地駐屯滿洲國軍騎兵第十一團本部軍事敎官騎兵上尉石北幹男氏は四月四日付を以て新設吉林滿洲國憲兵敎習所中隊長に榮轉近く赴任する筈である。

劉警廳長訪日出發

【チ、ハル支局發】事變當時斥候に出で深く敵地に侵入し遂に舊江省軍に捕へられた山田一等兵救出に努力し其後日本軍の入城、滿洲國の建國と文字通り寢食を忘れて治安の維持と日滿親善に盡したる劉允升氏は今回中央の命により警務見學の爲め王通譯同伴廿日渡日の途についた、驛頭には日滿官民多數盛大なる見送りがあつた

チチハル驛から北鐵各驛へ

連絡乘車券發賣

【チ、ハル支局發】チ、ハル驛では北鐵各驛へ連絡乘車券の發賣を開始し去る二十七日より實施したが運賃は前に比し格安となり尙途中乘車券の買替等の必要がなくなつたので非常に便利になつた

區間	等級	運賃
新京 チ、ハル間	二等	一六、一五
	三等	一〇、八〇
チ、ハル 滿洲里間	二等	二〇、八〇
	三等	一三、八五

滿人妓女の檢黴十五日から施行

衛生觀念を徹底的に普及

【ハルビン支局發】懸案の滿妓女檢黴問題は當局の諸準備全く整つたのでいよ〳〵四月十五日を期して施行されることになつた哈爾濱警察廳衛生科、保安科は市公署衛生科と相協力し、衛生觀念普及のため病毒に如何に恐るべきかを宣傳し、その他あらゆる機會を利用して、滿妓女に衛生思想を鼓吹して來したので最初に懸念された檢黴忌避などの擧に出るものもあるまいとの見透しが付いたので、檢黴も割合容易に施行されるものと見て當局は安堵してゐる。尙今回實施するものは許可を受けた二、三、四等を含む約一千六百名であるが、現在まで衛生方面からは除外されてゐた滿妓女の取締が、當局によつて凡ゆる困難なる事情を排除して敢行されることになつたのは公衆衛生上、寔に劃期的の大事業で、之が實施の效果に付いては多大の期待がつながれてゐる。

北滿

北滿工業界の異變

死活の岐路に立つ　製粉、油房の兩業者

……特定運賃の實施を要望

【ハルビン支局發】北滿工業界の大宗たる製粉業、油房業は國鐵の全滿鐵道貨物の、輸送賃率一元化による、新運賃率の犧牲となり甚大なる影響を受け、今や死活の岐路に立たされることになつた事は當時既報の如くであるが、製粉業者、油房業者は舊北鐵時代は、北鐵の秘密割引及び特定運賃制によつて、その恩惠を受け操業を續けて來たものであり製粉業者は京濱線の一キロトン當り八圓一錢、一袋につき廿九錢の大低落となつた結果輸入麥粉の北滿進出に脅やかされて大恐慌を來してゐる且つ油房業者は別稿記載の如く新運賃率の、却つて舊北鐵時代より割高となつたため現在操業してゐる數軒の業者も工場閉鎖、操業中止の外なしと見られるにに至つた、此等業者は斯くては北滿工業全滅の外なしと、窮狀打開のため當局に對し、指定運賃の實施方をそれ〴〵陳情すべく製粉業者を代表して日滿製粉公司の中澤專務は、二十八日朝口頭を以て佐原ハルビン鐵路局長に、面會をもとめ業者一般の窮狀を訴へて、特定運賃の實施方に付き懇談するところあつた、之に對し佐原局長はたゞ意見を聞き置くに止めて何等の意志表示をなさず言質をあたへなかつた

ハイラル邦商が商店組合設立

北鐵接收後の活況に鑑みて

【チチハル支局發】北鐵の高價なる運賃の爲め物價の高率を免れずしかも發展を阻止されて居たハイラル商人は北鐵の接受、運賃の引下げ等に俄然活況を呈し今回商店組合の設立申請をしたが近日中に許可になる模樣である

匪團を潰滅

【ハルビン國通】田村部隊島居〇〇隊は二十六日勃利北方六里拉圖河で匪首不明の匪團と衝突之を潰走せしめた、我が方の損害兵一名、重傷三名である

南滿

國境遊覽飛行

日本空輸の計畫　……四月五日から

【安東國通】日本航空輸送株式會社が本年始めての試みである花見時の國境遊覽飛行は何分料金三圓五十錢といふ勉強なので計畫發表以來申込者多く多分四月七日の第一日曜に第一回遊覽飛行が行はれる事になるであらう

響水河子附近で匪賊六十名と交戰

【奉天國通】野猪溝派遣小隊の一部交代の爲共榮公司桓仁行き定期バスに分乘卅一日午前七時興京を出發した吉岡上等兵外〇〇名及び滿人警乘兵三名は同十時半頃響水河子東南方六粁（桓仁縣第九區）の地點に於て匪賊六十の包圍襲擊を受け、交戰一時間餘にして之を擊破した、急報に接して野猪溝より大壠、江藤、板倉安藤の各部隊出動目下急追中であるが本戰鬪に於て坂本清一等兵は名譽の戰死を遂げ、吉岡治左衛門上等兵は腹部に今井利男上等兵は大腿部に何れも貫通銃創を負ひ奉天衛戍病院に入院した

安東の鎭安橋工事に着手

【安東國通】安東市を貫流する大沙河に架けた鎭安橋は學良軍閥時代日本船の溯航を妨碍せんと必要もない橋脚を增加した歷史あり、其結果は昨年八月の大水害に際して上流からの流下物が橋脚に引つかゝり一種の堰をなして附近を浸水せしめたのみならず橋自体も遂に破壞流失してその瞬間には一擧にして數十の生靈が濁水中に吞込まれた其の後假橋が架せられて今日に及んでゐるが今次安東省公署提出の架橋豫算の一部七萬一千八百圓が追加豫算として通過したので民政廳土木科では六月末までに右豫算內に於て工事の一部を完成する事になつた設計の大要は四橋脚約百三十七米幅員は十二米で車步道を區分しゲルバー式に滿洲風を加味した構成美の極致で總豫算は二十五萬圓程度、豫算全部が通過すれば本年一杯には竣工の見込である

滿洲國体聯安東省事務局結成式

【安東國通】豫ねて敎育廳で設立準備中であつた滿洲國体育聯盟安東省事務局は卅日正午より省公署前庭で華々しく結成式を擧げた、記念撮影を最後として式次終了後一時半より催物に移り、式場を出發點とするマラソンは男子八十餘名、女子六チーム（女子は全區間を三分してリレー）が號砲と共に安東驛を經てゴールたる縣公署に向ひ、バスケツトボールは第三小學校で、野球は滿鐵グラウンドで夫々開始された

◎商業登記

●商號新設
一商號　ゑりふく半襟店
一營業ノ種類　半襟販賣及之ニ附隨スル一切ノ業務
一營業所　新京三笠町二丁目九番地
一商業使用者ノ氏名住所　左奈田松乃　新京三笠町二丁目九番地
右昭和十年二月十三日登記

●滿洲海陸運送株式會社變更（支店）
一增加資本ノ總額　金一百萬圓
一資本增加決議年月日　昭和九年十二月二十七日
一各新株ニ付拂込ミタル株金額　金二十五圓
一左ノ者昭和十年一月二十八日監査役ニ重任ス
川喜田利三郎　神戸市神戸區中山手通七丁目九十九番地ノ四
右昭和十年二月十四日登記

●日清燐寸株式會社變更
一昭和十年二月十四日左記ノ者取締役ニ重任ス
前田伊織　新京城内西二道街
西尾安雄　同
佐藤精一　同
一前同日監査役西尾溢雄ハ辭任シ左記ノ者監査役ニ就任ス
井上源太　新京城内西二道街
一前同日左記ノ者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役　前田伊織
右昭和十年二月十五日登記

●三菱商事株式會社變更（支店）
一取締役谷田友治ハ昭和十年一月二十一日住所ヲ左ノ所ニ移轉ス
東京市赤坂區丹後町一番地

●合資會社設立
一商號　滿洲美釀造合資會社
一本店　新京特別市西七馬路八號地
一目的　一、ソース製造販賣業　一、精酢製造販賣業　一、前各項ニ附帶スル一切ノ業務
一設立年月日　昭和十年二月十六日
一代表社員ノ氏名　吉田昌稔
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金一千五百圓　無限　吉田昌稔　新京特別市興亞胡同二百八番地
金五百圓　有限　藤崎盛治　新京特別市七馬路八號地
金三百圓　有限　增田康信　新京特別市興亞胡同二百八番地
一存立時期　昭和十年二月十六日ヨリ滿二十箇年
右昭和十年二月十八日登記

●三井物產株式會社變更（支店）
一取締役福井菊三郎ハ昭和十年二月八日辭任ス
右昭和十年二月十九日登記

●新京建築助成株式會社變更
一取締役寺尾政篤ハ昭和十年二月十二日辭任ス

●合資會社設立
一商號　康德土木水道合資會社
一本店　新京特別市西三道街三義胡同十六號
一目的　合資會社カナヘ商舍ノ工事部土木建築上下水道衛生暖房ノ權利義務一切ヲ繼承シテ營業スヲ目的トス
一設立年月日　昭和十年二月八日
一代表社員ノ氏名　岡本憲吉
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金一萬圓及信用　無限　岡本憲吉　新京特別市西三道街三義胡同十六號
金三千圓及勞務　無限　中谷清ハツ　同
金二千圓　有限　岡本　東京市大森區調布嶺町一丁目四四番地
金二千圓　有限　中谷マサノ　廣島縣廣島市皆實町參丁目九一四番地
金一千圓　有限　小田原一夫　新京特別市西三道街三義胡同十六號
一存立時期　滿二十箇年
右昭和十年二月二十日登記

●滿蒙海陸運送株式會社變更（支店）
一取締役會社ヲ代表スヘキ取締役山下龜三郎ハ昭和十年二月八日住所ヲ左ノ所ニ移轉ス
東京市芝區高輪南町四十七番地
右昭和十年二月二十五日登記

●吉林燐寸株式會社變更（支店）
一取締役西尾直人、西尾良雄ハ昭和十年二月四日退任シ同日左記ノ者取締役ニ重任す
西尾安雄　吉林東關昌邑屯
一前同日左記ノ者取締役ニ就任ス
佐藤謙一　吉林東關昌邑屯
前田伊織　同
一前同日監査役西尾溢雄ハ退任シ左記ノ者監査役ニ就任ス
奥本和人　吉林東關昌邑屯
一前同日左記ノ會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役　佐藤精一

●株式會社滿洲銀行變更（支店）
一昭和十年二月二十五日左記ノ者監査役ニ重任ス
佐藤至誠　大連市佐渡町六番地
村田懿磨　大連市臺山屯四八〇番地

●三井物產株式會社變更（支店）
一昭和十年二月二十一日會社ヲ代表スヘキ取締役南條金雄ハ辭任シ左ノ者同日會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任ス
會社ヲ代表スヘキ取締役　田島繁二
右昭和十年二月二十七日登記　在新京日本帝國總領事館

●金融組合登記
●四平街金融組合變更
一理事藤森誠ハ昭和十年二月十六日辭任シ同日左記ノ者理事ニ就任す
加藤喜市　四平街南二條通八番地
右昭和十年二月二十七日登記　在新京日本帝國總領事館

館令第二號

新京居留民會規則中左ノ通改正ス

昭和十年三月三十日　在新京總領事　川村博

第三條「居留民及法人ニ」ヲ削除ス

第四條（新設）本會地區內ニ居住スル帝國臣民並ニ同地區內ニ事務所ヲ有スル帝國法人ハ本會ノ營造物其ノ他ノ施設ヲ共用スル權利ヲ有シ前條ノ課金ヲ納ムル義務ヲ負フ

第四條ヲ「第五條」トシ左ノ通改ム

本會地區內ニ於テ建物、物件ヲ所有シ若ハ使用占有シ又ハ營業所ヲ設ケテ營業ヲ爲シ若ハ營業所ヲ設ケズシテ營利ヲ目的トスル行爲ヲナス帝國臣民又ハ帝國法人ハ第三條ノ課金ヲ負擔スベシ

第五條ヲ「第六條」トス

第六條ヲ「第七條」トシ第一項「必要ナル」、第二項「前項ノ」ノ次ニ「規程又ハ」ヲ加フ

第七條ヲ「第八條」トシ第一項「十五名」ヲ「十七名」トシ「一箇年」ヲ「一箇年トシ總選擧ノ日ヨリ之ヲ起算ス」ニ改ム

第八條ヲ「第九條」トシ第一項「定メ」ヲ「定ム」ト改メ「領事官認可ヲ經テ就任ス」ヲ削除ス

第九條ヲ「第十條」トシ第一項「男子」ヲ「者」ニ「六箇月」ヲ「三箇月」ニ改ム

第二項「本會地區內ニ居住セザルモ」ヲ「第五條ニ依リ」ニ「六箇月」ヲ「三箇月」ニ改ム

第十條ヲ「第十一條」トス

第十一條ヲ「第十二條」ニ改メ同條末尾ニ「五、女子」ヲ加フ

第十二條ヲ「第十三條」トシ「選擧期日前三十日ヲ期シ」ヲ「毎年四月一日現在ヲ以テ」ニ「選擧期日前二十日ヲ期シ其ノ日ヨリ」ヲ「其ノ月十五日ヨリ」ニ改ム

第十三條ヲ「第十四條」トシ第五項「選擧期日前三日」ヲ「五月一日」ニ改ム

第十四條ヲ「第十五條」トス

第十六條（新設）評議員ノ選擧區ハ區ヲ分チテ之ヲ行フコトヲ得選擧區ノ區分及各選擧區ヨリ選出スヘキ評議員數ハ毎年選擧ニ先立チ領事官之ヲ定ム

第十五條ヲ「第十七條」トシ「選擧期日ハ毎年三月トシ」ヲ「選擧期ハ毎年五月トシ期日ハ」ニ改メ左ノ二項ヲ加フ

第二項「領事官ハ選擧期日ノ指定ト共ニ一名ノ評議員ニ付二名以上ノ議員候補者ヲ指定ス」

第三項「居留民會長ハ選擧ノ期日前七日迄ニ選擧會場投票ノ日時、選擧スベキ評議員數、領事官ニ於テ指定シタル各區ノ評議員候補者ノ住所氏名及開票ノ日時ヲ告示スベシ」

第十六條ヲ「第十八條」トシ第一項ノ「選擧ヲ開閉シ其ノ取締ニ任ス」ヲ「選擧實施及取締ニ關スル事務ヲ擔任ス」ニ改ム

第十七條ヲ「第十九條」トシ第三項トシテ左ノ一項ヲ加フ

左ノ投票ハ無效トス

一、一定シタル用紙ヲ用ヒザル者

二、一票中二人以上ノ議員候補者ノ氏名ヲ記載セルモノ

三、議員候補者ノ何人ヲ記載シタルカヲ確認シ難キモノ

四、議員候補者ニ非ザル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

第十八條ヲ「第二十條」トシ左ノ通改ム

選擧ハ無記名單記投票ニ依リ之ヲ行フ

投票ハ一人一票トシ法人ノ場合ハ其ノ代表者トス

投票ハ總テ自身又ハ郵便ニテ居留民會事務所ニ送付スヘシ

第十九條ヨリ第二十二條迄順次繰下ケ第二十三條ヲ「第二十五條」トシ第一項ノ「第二十一條」ヲ「第二十三條」ニ改ム

第二十四條ヲ「第二十六條」ニ第二十五條ヲ「第二十七條」ニ繰下ケ同條中「本會諸般ノ事務ヲ審議ス」ヲ「其ノ議決スベキ事項ノ概目左ノ如シ」ト改メ左記ヲ追加ス

一、規程又ハ細則ヲ設ケ又ハ改廢スルコト

二、收入支出豫算ヲ定ムルコト

三、豫算ノ更正又ハ追加ニ關スルコト

四、決算報告ヲ認定スルコト

五、課金、使用料及手數料ノ賦課徵收ニ關スルコト

六、財產、營造物ノ取得、管理及處分ニ關スルコト

七、基本財產及積立金ノ管理及處分ニ關スルコト

八、收入支出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除ク外新ニ義務ヲ負擔シ又ハ權利ノ抛棄ヲ爲スコト

九、本會ニ係ル異議ノ申立訴訟又ハ和解ニ關スルコト

一〇、豫備費ノ支出ニ關スルコト

第二十六條ヲ「第二十八條」トシ第一項「毎月一回」ヲ「隔月一回」ニ第二項「五名」ヲ「定數ノ三分ノ一」ニ改ム

第二十七條ヨリ第三十五條迄順次繰下ク

第三十六條ヲ「第三十八條」トシ第三項「決議」ヲ「推薦」ニ改ム

第三十七條ヲ「第三十九條」トシ第三項中「評議員會ノ決議ヲ經」ヲ削除ス

第三十八條ヲ「第四十條」トス

第四十一條（新設）本會ニ定ムル名譽職員ハ職務ノ爲ニ要スル費用ノ辨償ヲ受クルコトヲ得

第三十九條ヲ「第四十二條」トシ第四十一條迄順次繰下グ

第四十二條ヲ「第四十五條」トシ同條ノ添付ヲ要スル書類ニ三、財產ノ次ニ「積立ノ明細書」及「五、評議員會ノ決議錄」ヲ追加ス

第四十三條ヲ「第四十六條」トス

第四十四條ヲ削除ス

第四十七條（新設）本會ハ特定ノ目的ノ爲特別ノ基本財產ヲ設ケ又ハ資金ヲ積立ツルコトヲ得

第四十五條ヲ「第四十八條」トシ以下第四十七條迄順次繰下グ

第四十八條ヲ「第五十一條」トシ「十五日以內ニ」ヲ「二箇月以內ニ完了シ」ニ改ム

第四十九條ヲ「第五十二條」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際評議員ノ職ニ在ル者ハ本令ニ依ル評議員ノ選擧ヲ終ル迄其ノ資格ヲ失ハザルモノトス

在新京日本帝國總領事館

春は まづ履物！

えらび方を御存知ですか

下駄の表

◇本南部は色が黒つぽく星の如き斑點があり、使用毎に光澤が出る永年保つ良品

◇色が白く斑點がないのは支那南部

◇編目が細く肌がなめらかで光澤が強い程よい

◇棕梠表は色が白く光澤があり細い編目が良品

◇籐表は上等のものは純白で編目幅が一定し、凹凸なく立目筋が多い程高價

フエルト

◇純毛を原料とした優良品は色が白く質が硬く水分を吸收せず黒つぽくゴヌの如き斑點などない

桐材の選び方

◇南部產、會津產が一等品で越後產が之に次ぎ關東產は劣ります

◇柾目け台の表の目筋が裏に眞直に通つて居るもので、木目の間隔が成るべく一樣で、其の上目筋の多いのが良品

◇板目は裏の目筋と表の目筋と並行せず裏面は半月形に若干の線があらはれて居るものであるが目筋が正しくて多く無傷のものが良品です

◇板目でも柾目でも材質の硬いものが良品です

◇支那桐の赤口は會津桐に似て居ますが、前後の歯にあらはれて居る目筋の線が判然と出て油氣が少いから使用中光澤がなくなり割れ易い、總じて普通の支那桐は色が白つぽく黄ばみ光澤がない

鼻緒の選び方

◇ワナ本天が最も上等で、經緯共絹糸で手觸りがフカフカと柔かい

◇英本天はワナ本天より織地が荒い

◇新天は經糸が紡績絹糸で、緯糸がガス糸で東天とも言ひ手觸りが硬い

◇絹天は經緯共ガス糸で織り毛切としたもの

◇麻は赤味を帶びた光澤のあるのが內地麻で良、支那麻は黒ばんで光澤がない

「建築講座」主婦と住宅 （上）

滿洲中央銀行　山崎忠夫

主婦と住宅研究

『主婦の井戸端會議』で官能神經をいらだゝせるものは良人の棚下しと活動寫眞とダンス、洋裝と料理

彩票

でしかないらしい

歐米では滿洲での『井戸端會議』がまだ議會へ提出されない以前に世界的建築家のレベルまで達してゐた

地球は廻り總てのものは皆變る『井戸端會議』の中心はいつまで同じ軌道を歩んでゐるのであらうか

◇　◇

昨年滿洲中央銀行新發屯一帶の新住宅構成の集團が遠藤新先生の設計になつて完成された。その時奥様達の提議に依る住宅座談會が遠藤先生を中心として開催された

嘗て滿洲に於て主婦達の提議になる斯く有意義な會の組織を見たことはない

最初の會とて興味もなく關心も持てなかつたかも知れない

然し社會へ投じた石の波紋は大きいに違ひない

この少さい波紋が時か經てば大きく果しなく擴りゆくであらう

滿洲に於ける建築史上特筆される可きものであると信ずる

主婦の住宅研究まで高まつて行かずば健全な家庭生活は望まれないであらう

女性の社會的位置は婦人參政權の程度まで今日の文明はもう早や進んでゐる抗ふことの出來ない力となつてゐる

妊娠と產後の靜養と哺乳との特別事情のみが女性の負擔ではない

如何なる動物も產卵育兒の期間に當つて巣を作る

人類住居の原始型体を

研究

することは樂でない然し草昧野蠻の種であつたことは御承知と思ふ「タザン」?—の様な人種であつたと思へば大体想像することは出來る

彼等は決して家らしいものは持つてゐなかつた。然し彼等は全然家なしに自然の樹上に飛び廻つてゐるかと言へばそうではなかつた

幾らか動物の巣に人工を加へた最も原始的な單に風除けと言ふ程度のものであつたその巣で主婦は分娩育兒をなした

段々人類は放浪的群落生活をなして來た。その放浪生活に於て病者は遺棄して顧みなかつたと言つても主婦の分娩期間は或日數を一ヶ所に定着した筈である

勿論幼稚な文化はあつても風除式なすみかでしかなかつたと思ふ

◇　◇

斯く原始時代的發生學考察に依つて見ても主婦の分娩育兒の避難所であつたことが知れる住宅が主婦の衣服よりももつと直接間接な關係があるのを信ずる

然し現代の主婦は衣服或は低級なる娯樂に浪費して住宅問題に比較的に無關心であるために粗惡なる陋家生活をしてこなければならなかつた、生活の不經濟、風敎の惡化、育兒の敎育、衛生の不良等々の主婦としての社會的負擔は完全に逐行されないものとなつた

これ主婦の住宅研究社會問題でなくてはいけない

コングの復讐

＝R、K、O映畫＝

「キングコング」の續篇である、紐育摩天樓上に非業の最後を遂げたキングコングの悴がアフリカにゐる事が發見され、稀代の見世物師デンハムが再びこれをものにせんとすると云ふ、「キングコング」の興業的成功に味をしめたR、K、O社再度の獵奇映畫である、コング氏捲起す傍若無人の横行ぶりに隨喜と、共鳴を感知し得るとしたら、此頃の世相に反撥し得て聊かなりとも溜飲を下げることが出來ようかも知れない、監督は動物映畫で名を馳せたアーネスト、シユードサックで、メリアン、Cクーパーが原案とある、二日より長春座上映（寫眞はその一場面）

朗らか小父さん

オ前タチワ 此處デ待ットイデ 直グ出テ來ルカラ

何シニ 其處エハイッテクノ?

新髪ニサ

アラ小父サン其處エハイッチヤ駄目ヨ

女理髪師

ダッテ隨分髪ガ伸ビタカラネー

伸ビテモ伸ビナイデモ 後生ダカラ女ノ床屋ノ ソバエ寄ラナイデ頂戴 オ願ヒダワヨ

ロイドノ小父サンモ此處ノ女ニダマサレタノヨ

BARBERS

手はいつもキレイに！

お化粧の後は特に注意

お化粧をした後で、手の掌にも白粉を殘して置くなどは、いかにも身だしなみのない、そそくさな婦人の如く見えます。愼まねばならぬことで、昔から「手のおしろいは恥」と申して居ります。顔ばかり餘所行きに綺麗になつたり、お支度が綺麗に出來ていても、手についたおしろいが未だ落してないやうでは、實に不精らしく見えて床しくありません

婦人の身だしなみとして一番の條件は「不精でないこと」です。婦人の不精は男の怠慢にも勝つて厭はしいものでございます。それに婦人は食物をあづかる役目を持つて居ますから、見る目に常に清潔でなければなりません。手を綺麗にする事は、萬事に行き屆いた婦人の第一條件として、常に心懸けねばならぬことでございます。常によく洗つて清潔にすることです。

新陳代謝の春 持病の方用心

痼疾が飛び出す

凡て新陳代謝といふことは、時候の變り目に、一番激しい現象を起します、ことに寒い間に萎縮してるた生物は、暖かい風に當る頃目立つて來ます、人間はこの春先から、精神や肉体の運動が盛んになつて、顔色なども血色がよくなります、これは一つは外出が多くなり、天日に接することが原因となるのですが、氣候の關係から食慾なども進み、運動か盛んになつて、皮下の血管が充血するためです、從つて頭のフケは多くなり、爪や頭髪の伸び方にも影響して來ます、頭髪はこの春先から密生して、夏は一時衰へ、秋口から脫け始めるのです、春は四季を通じて新陳代謝のもつとも盛んな時であります、この頃から青葉の頃にかけては、體內に鬱積してゐた痼疾の病源やその他色々な皮膚病や、梅毒等、傳染の盛んなものは一時に出初めます、それでこのやうな傳染病は自巳の体內から出る以外に、人込みや、電車の中、その他盛り場から傳染することの方が多いのです、それ故外出から歸つた時には、手足や顔は必らず清潔に洗ひ落さねばなりません、たとひ傳染病がないとしても、表皮の剝離や汗、塵埃等からも傳染して來るものです

今日の献立

朝　△味噌汁—大根は銀杏に切ります別に淺草海苔を添へませう。

晝　△煎り豆腐—人參牛蒡青豆などを入れませう、豆腐は細かく碎いて、水氣をよくきつておきます、人參や牛蒡は細かくせんに切り、ざつと下煮をして、豆腐に混ぜ合せ、青豆を加へて更に醬油と砂糖を足して煎り上げます。

晩　△わかさぎのつけ燒—燒わかさぎをそのまま金網に載せて、醬油二に味りん一の浸け汁を、二三回つけながらつやよく燒き上げます おろしを添へて頂きます

△春菊ひたし—春菊は茹でてよく水に晒し、あくを脫いて一寸くらゐに切り、醬油に味の素を少々加へてかけます

滿人文藝家スケッチ抄

大内隆雄

此處に紹介するのは或る滿人が書いた「滿人文藝家のスケッチ」の飜譯である、まだこの外にも多くの作家詩人たちがゐるのだが私は今後大いにこれらの人々の作品を日本文に移して紹介しやうと思つてゐるからその豫備知識にもなるやう先づこのゴシップ的列傳からお眼にかける次第である

李君猛君

背丈は中等、强い兩脚を持つてゐる、道で會つて「李君、又何かニュースを拾つて歩いてるね」と聞こうなら、彼はおだやかにうなづくだらうそして同時に彼の頰に微苦笑が流れる、「そうだ君の言ふ通りだ」そしてハハヽと笑ふのである

小品文を巧みに書く、以前には大同、大亞等の諸新聞によくその作品が見られた、去年自分の將來のために日本の廣島に勉强に行つた

來信に曰く「日本にゐていい氣持だよ！」

三郎君

底知れぬひたむきな所を有する年少青年である、そして立派な妻君がある、以前には小情など、「夜哨」を大同報に出し十期に至つて停刊したそれから又「跋　」を出したこれは彼と彼の夫人哨吟との合作である、去年上海に行つた

幽默君

この人はもう三十餘歲の人である、滿洲十省においてすでに著名である、以前民國十五六年の頃「語絲」「小說月報」等に作品を出した、中國の詩人徐玉諾氏と親交がある曾つて「國語週報」を出版した本名は何靄人、事變後は寂しい生活をしてゐる、某省の女師で授業する外筆を絕つてゐる

默映君

その詩作において此國に一個獨自の旗を樹つるものである

われらは彼を未來派の詩人と言ひ得る、その詩には激しい精神がこもつてゐる、忙しいのであまり書かない

文泉君

彼は數個のペンネームを有してゐる、秦明、飛血、李梁等である、城師範を卒業してゐる、田舍の小學校の先生である

今二十四歲、背高く中田、身邊を裝はず短い上衣に長いズボンをはいてゐる、夏は靴下なしでゐるがズボンが長いので見えない

長髮を亂れさせてゐる、顏は黑い、二百五十度（？）の近眼鏡をかけてゐる、一寸見ると日本人のやうに見える、おしやべりでない、普通の友達には挨拶もしない、だが同好者とは大いに話す

一九三三年以來、小說に志し近く單行本を出したい由、未婚だが、ロオマンスはある恐らく今年中には花燭の典をあげるであらう

吠影君

本名は金純斌であり、文泉君と同じ學校を出て、京城師範を出てゐて、現在某村の小學校にゐる、この詩人は面白い人である今二十二才、ずばぬけて大きな身体である、そして長顏で頭髮は油でひかつてゐる、どう見ても詩人らしくない、彼は又スポーツ好きである、籃球、庭球、を得意とする、それに舊式の劍術が好きである

友人に對しては接待之努める

三四年前から詩作に沒頭してゐる、その詩は表面はやさしく見えるが實は熱情と童心とが溢れてゐる、詩の定型にとらはれない

何でも家庭の關係とかで憂鬱だそうである、現在同縣の某女史が熱烈に彼氏を愛して居り或ひは本年中に結婚するであらう、酒が好きだ、飲めば必ず醉ふ、あばれる、罵る、しばしば事件を起したものである

春歌章

棚笠智幸

A

樂章は五官を拔けて
ゴムの葉の裏のペパーミン、ソーダの中に……。
白い手袋の影からは
小鳩たちがさゞめいてくる。
シャンペン色の電燈の下で
たのしいノクターンを
合唱しながら……。

B

お饒舌りの文字たちを
四角な封筒の中に疊み込むと
私は愛情のボタンを押す。
ド、レ、ミ、ファ、ソ………
笑ひくづれた小鳩たちの乳房の中で
僕の愛情がうたひ出す。
トート、ア、ブーズ
ア、ボートル、サンテ……

C

ひそやかに冷たい吐息をし
私は儀禮の時間へのしたくをする。
饒の中で、私の胸に一輪の白バラが咲き出だす。
私はさびしい欠伸をし
この冷やゝかな接吻のしぐさを
ハンカチーフのように
忘れはじめる。

大滿洲帝國 体育の目標（四）

体育聯盟理事　奥勝久

最もよく此れを知る一例として昨年度、七月二十四日、モスコウに行はれた体育大會に十九萬人の青年体育家を

赤色

廣場に集め、スターリン、カリーニン、モロトフ等、政府主腦部及び外交團之に參列し、整然とした体育行進を行ひ、デナモ大競技場に於てモスコウ選拔の体育代表二千五百名及び高等体育學校學生千三百名の高等体操實演を行ひ次で壯烈な銃劍突擊体操に勢を上げて體育大會を終つてゐます

兎に角ソビエートに於ける體育は年を追つて旺んになり一昨年度五百萬人であつた人員は昨年度九百萬人に增加し、その中勞働國防章試驗合格者は二百四十萬の多數に上るに至つて居るのであります

次ぎに、フインランドは如何と云ひますと陸上競技に於て世界の大選手を出して居りますがフインランドが國内に潜め居る國防義勇團の實力に就て知つて居る者は極く少數の事と思ひます

此の國の世界的大選手の如きは極めて一部少數の者で、其の背景をなす國防義勇團の存在は更に偉大な精神力と體力を包藏して居るもので此れが即ち、世界的大選手が次ぎ〳〵に、續出する唯一の理由であります

次ぎに英米一括して述べて見ますと

英米

には盛大なるスポーツ團體あり驚ろく可き選手あり、世界記錄はありますが一貫した國民體育の存在が有りません單なる趣味娛樂の爲に行つて居る樣です

此れは體育及びスポーツの墮落であると云つても過言ではないと思ひます、國民性が大體御承知の如きものですから當然の事と思ひます

然らば、一体東洋に於ける、日本は如何と云へば、日本は國民体育に於ては、最も邪道を歩みつゝある國家であると云ひたい、日本が相當古くから体育を獎勵し乍ら、此の樣な狀態に陷つた原因は、國民生活に於て久しい間治安に慣れた爲と徒らに、英、米、崇拜の、だらしなき直譯スポーツ及体育に心醉した爲体育の根本精神である國家觀念との結合を見ることなく、從らに、前述の如き個人主義的、自由主義を以て體育の精神であると解した事に依るので學校に於ては浮薄な

身體

操作を以て體育と云つたり、社會にあつては、新聞雜誌のマネキンスポーツを以て體育なるが如く誤認し、文部省又は民間の體育代表團體たる日本體育協會等皆その弊に墮ちてゐる、故に日本に於ける國民體育は、全く一部學生選手の趣味、娛樂になつてしまひ、學校體育は精神なき身體操作に止まり未だ躍動せる國家觀念を體現せる眞の國民體育としての存在の見る可きものは有りません

次に支那現在の體育の狀態は如何、筆者の冷靜な批判をするならば國民體育と云ふ觀念は極く一部少數の人々より持つて居らぬ亦スポーツにしても特殊的な者の獨占であつて此の人々でさへ甚だ間違つた觀念に進んでゐると云つても決して過言では無いと思ふ、間違つた觀念とは邪道に進みつつあると云ふのであります

映畫評　忠治賣出す（新興映畫）

その愛嬌を買ふ

伊丹萬作が半歲に亘る日數を費して製作した第一回トオキイ作品である、今頃になつて未だトオキイ第一回作品などと云ふ言葉を用ひなければならないなど嫌なことであり、伊丹萬作の作品にも同じ言葉のもつ内容を條件に加へて觀なければならない事を、その不當に加へられる責任を思ひ合せて痛々しいと思ふのであるが、これは僕だけの偏見であらうか、しかも半歲と云ふ日數は日本映畫製作者にとつては決して短い日數ではないのである、もつと奔放なありつたけの力を出して四ツにトオキイと取組んでくれたと伊丹萬作に怒鳴つてやりたいと思ふのである、「忠治賣出す」に見せた伊丹萬作の余裕は決して好しい謙讓の態度ではなく先の條件が齎したトオキイ製作への濔踏みと逡巡であると見るのである、見るがいゝ、彼の愼重な態度の裡に窺える彼の總ゆる作品に見せた「決してありつたけの力を出さない」そのスタイルが、再び淡々たる流れの美しさを一應は見せてくれたのではあつたが矢張り僕らの期待するものは彼の奔放自在な鬼才のひらめきと、精力ある情熱のほとばしりであつたと言ひたいのである、所謂巨匠としての度量と態度をはつきり自負した眞面目さを、伊丹萬作には要求したくないと思ひ、この意味で伊丹萬作はもつと不眞面目でありたいと思ふのだが――卷頭馬子の忠治が馬の手入れをしてゐるとゝ宿場では鍛冶屋の槌の音と、おけ屋の槌の音と、ハタを織る音とが氣持のいゝ伴奏となつて見事な構成を見せてくれる、月形龍之助の扮した九鬼傳藏が出て來て人を斬つて見せる、ロングで音なき殺氣を盛つて、忠治はそれが正視出來ない、此の邊りから忠治の性格、先天的な氣質を淡々と描寫してゆく、稻垣浩の忠治でもない、伊藤大輔の忠治でもない、これは伊丹萬作の忠治である、不良で負けず嫌ひで自惚れもある馬子上りだが練れば何んとかなる男、可愛いゝ所もある――と云つた萬作の忠治が描き出された、お町と云ふ忠治ファンがゐて何んとはなしに「あんたは賣出すわ」と云ふ、島村の伊三郎を叩き斬つてお町の所へ來た忠治、そは〳〵落着かない「まあ伊三郎を斬つたの」と驚き喜ぶお町に向つて忠治、ちよつと威張つて見せたかつたが「また來るよ」と云つた―此の邊りに萬作の詩情が、才鬼のひらめきが、微笑しい人間忠治の愛嬌をつくり上げた、「忠治賣出す」の忠治に見る人間的愛嬌が、思へば萬作作る此の一篇の最上の收穫であり同時に此の一篇の價値を決定するものであつた

大体として全般に亙つてむらのない好調子に終始してゐるが、後半百々村紋三と島村の伊三郎の出入りの邊りに場所の關係が判つきりしない點が遺憾であつた、三木茂のキャメラはラストシーンの移動に破綻を見せたが、これも相變らず潤ひのあるいゝ調子を見せてくれた、配役では市川朝太郎、「忠治賣出す」は「朝太郎賣出す」の言葉に置き換へられ得る、毛利峰子可憐、高津慶子、月形龍之助共に好調見ごたへある近來の佳作だ（N生）

新京に於ける斯界の重鎮

賞

壹等　一名
貳等　二名　誰れ？
參等　三名
撰外粗品

注意！

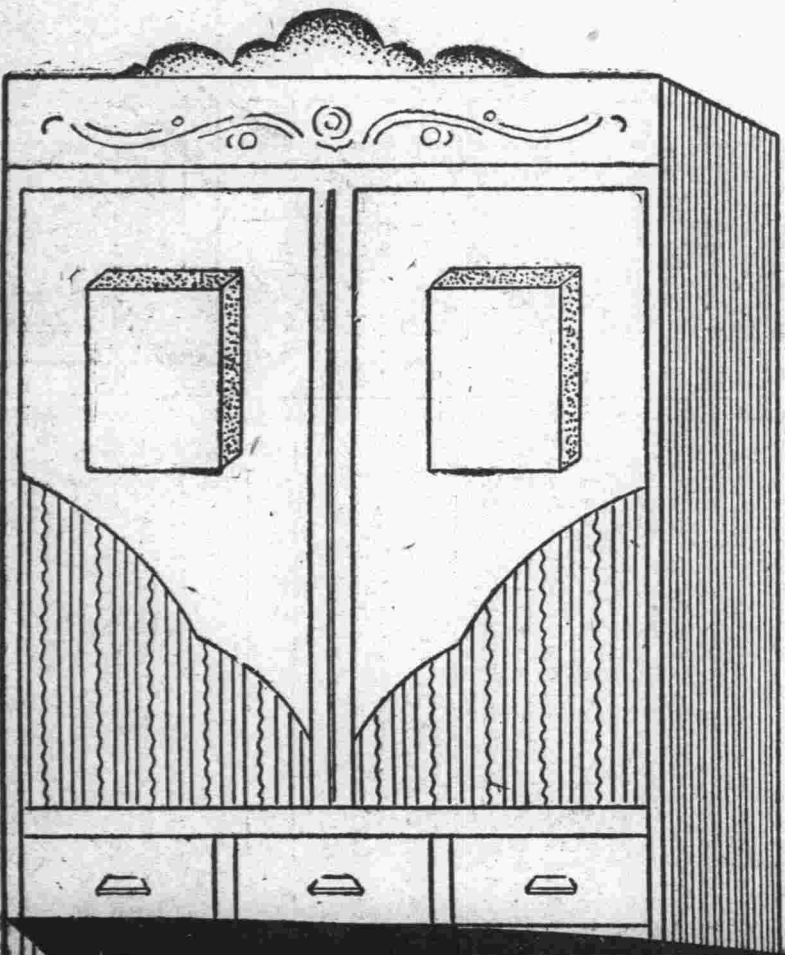
各等當撰者ノ圖案ニヨルモノヲ吉川工場ニテ製作シ進呈ス
但シ送料ハ各自ノ御負擔デス

奮ツテ御投稿下サイ!!

家具製作図案と設計

寸法標準

	高サ	巾	深サ
洋服タンス	五尺八寸	三尺二寸	尺八寸
和服タンス	五尺八寸	三尺五寸	尺五寸
本箱	三尺二寸	二尺三寸	尺〇〇

課題

(イ)用材　鹽地、クルミ、楢、ベニヤ板

(ロ)圖案　ハ墨一色又ハ着色トシ用紙ハ御隨意ノモノ

(ハ)塗料　ハ御希望ノモノ塗料着色指定ノコト

(ニ)工作　ハ組立式又ハ取付ノモノ隨意
但シ(和タンスハ三ツ重、洋服タンスハ一ツ重ヲ原則トス)

記載事項　募集紙ニハ必ズ
(一)御購讀ノ新聞名記入ノコト
(二)住所氏名ハ必ズ明記ノコト

締切　昭和十年四月三十日到着ノモノニテ締切
(地方ハ四月三十日ノ消印ヲ以テス)

送先　新京中央通り(西公園前)吉川商會家具裝飾部懸賞係宛

審査　鳳三堂大矢博三氏白陽社田中幸平氏、新彩社高橋忠氏、新京日日新聞社營業局長下村豐吉氏、吉川家具工場長

發表　昭和十年五月中旬各等入賞者名本紙上發表仝時ニ入賞者ニ通知ス

◎注意

一　入賞作品ノ製作權ハ當店ニ移スモノトス
二　應募圖案ハ返却セズ
三　懸賞ニ對スル問合ハ一切御斷リ
四　規定ニ反スルモノハ御斷リ
五　郵税未納ノモノハ受理セズ
六　募集者可成技術者(本業デナイ方)以外ノ素人ノ方ヲ歡迎致シマス御趣味ノ有ル方日滿人ヲ不問奮ツテ御投稿下サイ

(ト)

室内裝飾請負
和洋家具製造販賣
諸官廳御用

吉川商會家具裝飾部

工場　鐵道北(春日町)豐樂路二〇三
新京中央通り(西公園前)電話五六九五番

ベニヤ板床材料ノ御用ナラ

吉川商會木材部

新京老松町(ダイヤ街)　電話五六九四番　二九一三番

邦人の激增につれ 學童洪水の悩み
本年中に二校或は三校は增設にせまらる

新京に於ける邦人々口の增加につれて學童の增加はいよいよ急進的だ、これがために滿鐵の學校計畫は根本から覆され、所轄地方事務所でも大弱りである、本年度始め室町校三十二、西廣場二十四、白菊校二十三、八島校二十四の各學級の見込だが滿鐵の完成學級は二十四學級だから既にそれ以上のところへ、今後轉入學その他によつて一層拍車をかけ目下のところ土建界が順調に動けば本年度中には約三千戸の增加を豫想され、新來者の學童だけでも一校乃至二校の增設は必要で、一方來年度の新入學とともに自然增加はこれまた少くも一校の增設が必要になつて來る譯である現在滿鐵の既定計畫としては僅かに一校であるが結局右の事情によつて本年中には少くに二校、或は三校を增設させなければならない破目に陥つたので、地方事務所でもこの間の詳細を調査のうへ本社に申請することになつた、なほ新來者の激增は最近附屬地よりも附屬地外に甚だしいが滿鐵としては附屬地經營の立場からなるべく附屬地內に設置したい意嚮で目下それぞれ適當な土地を物色中である

滿鐵社員の春 在勤手當復活
三歲半ぶりの喜び

滿鐵においてはさる昭和六年八月以來會社の經營困難に陷るや諸般の經費を節約すると同時に社員全般の在勤手當を減額して來たが事變後漸く裕福となり、昭和十年一月一日から舊來通り在勤手當が復舊するものとみられてゐたがその運びに至らず四月一日からいよいよ復舊することゝなり三十一日附社報で發表された即ち新京在勤社員は、雇傭員は日給の一割五分、百五十圓以上の俸給社員は本俸の六割、二百圓以上の俸給者は本俸の五割百五十圓以下の俸給者は本俸の七割五分それぞれ在勤手當を支給される、なほ從來支給されてゐた家族手當は一日から全廢され、その代りに本俸七十圓未滿の月俸社員雇傭員にして家族あるものには在勤手當の補給金として月額七圓を支給され本俸七十圓以上の社員に對しては家族手當も在勤手當補給金も一切されぬことに決定した、これで滿鐵においても下に厚く上に薄くの理想的に近い俸給制になつた

新京驛で賣り初めた驛辨

同宿人の蟇口を窺ふ

市內日本橋通七十四番地双發洋行店員本籍長野縣生れ宮崎延男（一九）假名は三月二十四日午後八時頃同店に來宿中の相原庄一郎氏の蟇口現金六十圓八十錢を窃取翌二十五日に至り家人の騷ぎに驚き內六十圓をそのまゝもとの所に返し何喰はぬ顏してゐたが屆出により新京署二田口刑事に捕へられ目下嚴重取調べ中

スリの余罪 續々發覺
◇…心當りは新京署へ

去る二十一日新京百貨店にて來客のハンドバッグより七十圓を窃取し表に出た所を新京署員に逮捕された劉煥皆は其後嚴重取調べの結果昨年十二月頃山吹町二丁目陸軍官舍五十七號（現在六十五號）二階炊事場にて時價五十圓の金側懷中時計一個を窃取したこと自白したので、新京署では被害者の居所を調査したが皆目不明である、若し心當りの者は新京署司法係へ申出られたいと、該時計は同署に保管してゐる

×

二月十二日頃日本橋通滿電バス乘降場前にて馬車に乘つた一邦人が品川洋行前にて下車する時所持してゐた赤皮裏羊皮付バンド付オーヴァー一着をそのまゝ置き忘れてゐたのを馬車夫が窃取其の犯人は新京署に逮捕されてゐるが被害者の氏名不詳のため署では困つてゐる心當りものは新京署司法係に申出られたいと

店員訓練所 開所式擧行

輸入組合の主催にかゝる新京店員訓練所開所式は久米所長吉田、御田、松田の各役員出席、一日午前十時半から記念公會堂第一集會室において擧行された入所者約二百五十名に上り、久末理事の開講の挨拶についで辻齊訓主事、商業學校配屬教官山內少佐、同校保津教諭、關東軍野添中佐から夫々在滿邦人青年の覺悟サービス方法、商店改善の根本理、現下非常時の國際情勢等に關し有益なる講演あり十二時すぎ終了した、なほ第二回は十五日に開く豫定

槍を持つ强盜

三十一日午後七時ごろ西二道街門牌二十九號餅店馬德昌方へ槍を所持した三人組の强盜が押入り家人を脅迫し貴金屬六十圓を强奪逃走した

果然！入場券不評
プラットホームに人かげ寂寞
特急あじあの見送り人百名 木柵外のお訣れで大混雜

旣報の如く新京驛では四月一日より入場料の徵收を實施したがそのためか今まで每日午後五時卅分着あじあの出迎へは中ホームム及び待合室にあふれてゐたが今日は僅に百名足らずの淋しさであるが其代り出札口の木柵外には出迎へ人黑山の如く集つてゐた因に一日午後五時卅分までの入場券賣上は二千七百七十七枚金額二百七十七圓七十錢であつた

滿鐵社員 表彰
地事關係の分

昨一日滿鐵創立記念日に際し多年勤續者として表彰された新京地方事務所關係の分左の通りである

△二十五年勤續者
第一水源地　中村金太郎

△十五年勤續者
住宅係主任　丸山　益三
經理係　近藤　長藏
衞生監督　多田　龍家
經理係　岩元　次吉
衞生隊　高橋　傳
地方係　森　親志
住宅係　西庄　太郎
衞生隊　小田楨三郎
土木係　奧村　常二
第三水源地　笹崎　勇
機械係　小黑　鹿造
建築係　丹生儀一郎
地方係　馬　振起
庶務係　陳　廣恩
第一水源地　劉　寶山
建築係　郭　玉爾
室町小學校訓導　溝淵豐太
同　山口資治
范家屯小學校長　那須純一郎
白菊小學校長　諫山　鄉視
新京公學校長　大隈勘次郎
同上教諭　萬　肇謙
新京實業補習學校教諭　小林　壽
西廣場小學校　高　玉田

跨線橋罪あり
通行禁止令で 〃鐵北〃住民大困り
小松氏等が對策協議

市內鐵道北と附屬地との唯一の通絡路とされてゐた滿鐵新京驛構內の跨線橋は四月一日より永久に一般通行の使用を禁止したので同地居住者は非常に不便になつたのみならず約五六十名の通學兒童は寬城子踏切に迂回することゝなりその危險も案じられるところより鐵道北居住小松兼松氏ら有志は三十日會合し種々協議し若し滿洲電業公司にして希望を容れざる場合は居住者にて二、三台のバスを購入し兒童の通學及び一般のために運轉することに決定、小松氏は一日新京署保安係に出頭右事情を説明した右につき小松氏は語る

いよいよ四月一日から驛構內の跨線橋は永久に通行を禁止されることになりました、これによつて鐵道北居住者約六百名三不管方面にかけて三千の人々の不便は尠からず殊に通學兒童は寬城子踏切に迂回せねばならず其の危險は惧憂に堪へない、私らは今日を考へて三月二十二日及び二十五日兩度に亙つて電業公司に西澤氏を訪ねて事情をお話しバスの運轉をお願ひしたのですが會社としてもゆくゆくは路線をそちらへ延すことになつてゐるが何分只今廢車が多くてそれだけの餘裕がないとの御返事だつたので私らは三十日有志會合して若し電業公司の方でやらねば自分らの方でバスを二三台購入して運行しやうといふことに決つたので今日（一日）保安係へお願ひに上つた次第です

鐵道北バス運行問題について新京署木內保安主任は語る

今日小松氏が來て電業公司がバスの運行をやらねば自分らで二、三台のバスを購入して運行するといふ事であつたが路線の許可は關東局の方でやるので自分の所でどうこういふことは出來ないが事實鐵道北居住者の不便は歷然たるものがある自分の方でも電業公司の方へ運轉をするやう話をする積りだ、會社は立場として運轉するのが當然だと思ふ云々

吉田大和之丞
大石神社基金募集公演
▽…二日より公會堂で

赤穗義士の快擧を偲び、日本武士道の精華として國民精神の作興に資するため、過般京都府並に京都市當局、地元有志達の間に企圖された大石義雄を祀る大石神社の建設は、場所をその隱棲の地山科に定め、工事完成の曉には府社に列せらるべき內務當局よりの通牒も受け、目下大石神社建設會の手により全國より寄附金を募集中であるが、右基金募集のため關西浪曲界の權威吉田大和之丞並びに春野百合子の二師は明三日より二日間記念公會堂に於いて基金募集浪曲大會を開催することになつた、入場料は一圓五十錢、久方振りの名浪曲が聽けるものとして早くも一般ファンの前人氣を煽つてゐる

帝都キネマ めでたく開館

帝都キネマは豫定の通り一日午後二時官民有志千數百名を招待華々しく開館した、定刻よりやゝ遲れ、神官の祓式代田代表の挨拶來賓代表石崎商議會頭の謝辭があつて余興開始、酒肴が配られ、特別來援の松竹歌劇の小町糸子孃、ベビーダンサー、マーガレットユキ孃の舞踊を觀賞し、六時少し前散會したが館內外は各方面から花環で美々しく飾られ、首都の一角に一名物が出現した、一日夜は一般、二日晝間は軍隊招待、夜は一般公開をなす筈

沖電氣株式會社 出張所開設

東京麴町丸の內沖電氣株式會社は大倉商事株式會社を代理店としてゐたが四月一日から市內中央通り十三番地に沖電氣株式會社新京出張所を設け支店長に井上良治氏が就任した

不動產金融 問題座談會

二日午後七時から新京記念公會堂で不動產金融問題を中心に座談會を開催する

中等選拔野球第四日
中京、松山 東邦殘る

【大阪國通】中等選拔野球第四日中京商業對育英商業は五A對一で中京に、日新商業對松山商業（先攻）は五對〇で松山に、大分商業（先攻）對東邦商業は六對一で東邦に夫々凱歌があげられた

滿洲醫大敗る 對カナダホッケー戰

【東京國通】カナダ對滿洲醫大アイスホッケー戰は三十一日午後芝浦リンクで開始、滿洲醫大の肉彈的防禦にゲームは頗るエキサイトし亂戰を續けたが、結局十三對零でカナダ大勝した

ダーソンレス

けふ滿洲國皇帝御訪日に扈從し奉る沈宮內府大臣はかつて明國時代外交總長をつとめた士だけに外國語特に英語にはとても堪能

▽………△

ところがこの英語の上手なのにひきかえお酒の方は洋酒やビールは大の嫌ひ、とはいふが酒は至つて好きで强い、チヤンチユーか、ノウノウ灘の生一本『黑松白鷹』のコモ包みを据え、晩酌にチビリチビリ『日本で飲む黑松白鷹は又格別でしようから』と舌打ちならしつゝけふの扈從……

臨時日滿交驩放送
〃一代の光榮を完うしたい〃
林接伴委員長「奉迎の辭」放送

滿洲國皇帝陛下には愈々二日を以て國都新京を御發あらせられ、六日には既に東京に御着、我 天皇陛下に御對面あらせらるる御豫定でありまする一國の元首が公式に御來訪あらせらるる事は我邦に於て今回を嚆矢とせられますが、善隣の盟主滿洲國皇帝陛下に依り此魁をなされまする事は我皇室の御喜びは元より我邦官民の衷心感激に堪えざる所であります。

顧みますれば十數年前、私は北京に於て御幼少の陛下に御目に驂つたのでありますが、昨年六月我 天皇陛下の御名代とし秩父宮殿下御渡滿の節不肖隨行仰付られ、曠古の御盛事に列するの光榮を荷ひ久方振に皇帝陛下に謁を賜はり、親しく御成人の御模樣を拜し、殊に新興滿洲帝國の元首としての御威容を目の當り仰ぎ奉りまして感慨眞に無量なるものが御座いました、此當時におきまして皇帝陛下が秩父宮殿下に對し御示しに成りました御友情の御表れは、御態度と共に、悠容迫られざるを以て拜し奉つた所で御座いまして、日滿兩國親善の信念を強く抱懷致しました。

余事ではありまするが、私は日露戰爭直後の長春を知るものでありますが、昨年國都建設の響きも勇ましき新京に入りまして、誠に隔世の感深きものがあり、滿洲帝國の將來に洋々たりと痛感致しました

今回滿洲國皇帝陛下には我皇室に敬意を表せられまする爲に御來訪の御事に御決定我邦當局におきましては夙に準備に着手し、既に總てを完了して今は唯御來訪の日を御待ち申上げて居ります、洩れ承りますれば、我 天皇皇后兩陛下には、皇帝陛下の御着京を只管御待受あらせらるるの御事で御座いまして、誠に畏れ多き事ながら、御着京の上我 天皇、皇后兩陛下に御對面の御模樣を拜察しまする と、唯今から感激の情禁ず能はざるものが御座います、日滿の親善之によりて彌益々深めり行く事は申すまでもなく東洋平和の爲、惹いては世界平和の爲慶賀に堪えぬ次第であります。

秩父宮殿下には昨年御渡滿、皇帝陛下とは、畏れ多き事ではありますが眞に百年の御知己の如き御交誼を結ばせられましたが、今回皇帝陛下御來訪に付き、御沙汰を以て、廉立ちたる場合常に御傍にあらせられ種々御接待遊ばされまする事は、皇帝陛下に於かせられましても、如何ばかり御喜びの御事であらうか、又如何ばかり御力強く御感じ遊ばさるる御事であらうかと拜察する次第であります。

私は老齡にして、昨年秩父宮殿下に隨行渡滿致しました節にも唯々重任を果し得るや否やを懸念致したのでありますが、幸に大過なく任務を終了致しまして漸く安堵の思ひを致したのであります。

然るに今回の御來訪に當りまして又々接伴員仰付られ、眞に恐懼措く能はざるものが御座いますが、一代の光榮とし身を挺して此重任を完う致したいと念じて居ります、幸に他の接伴員諸氏の協力と、關係各官廳等の努力とに依りまして、皇帝陛下が御愉快なる御滯在を遊ばされまする樣神かけて祈り奉る次第であります

〃東亞の盟主を訪れて 歡喜鼓舞の情懷あり〃
＝沈宮內府大臣の感謝の辭＝

一日午後三時卅五分よりの林接伴委員長の皇帝御訪日歡迎のラヂオ放送に引續き沈宮內府大臣は左の如き放送を行つた

茲に日本林男爵閣下より皇帝陛下の御訪日に對し極めて鄭重懇篤なる談話を發表せられ感謝の至りに堪へませぬ、其の御誠意に御答へするため、私の所見に就て以下之を述べる事と致します

我が滿洲帝國の初に方り貴國 天皇陛下に於かせられては東洋の平和を確立せんと欲する深遠なる皇謨に基き、遂に種々重大なる犧牲を惜しまず、正義の援助を爲し給へり、又我國の成立するに際しては國防の桿衡と言ひ國內の平定と言ひ、引續いて之がために力を盡され陸海軍の將士を始め其他官民の難に殉じ職にたほれし者多數に上りしが、之れ上は仰いで 天皇陛下の命を承け奮つて平和を維持し我滿洲の神國を協助せらるゝ爲に軀を捐て命を隕されし者なれば、我皇帝におかせられても憐憫の至と思召され本年三月八日新京に於て慰靈祭を行はせられ聖駕親しく祭場に臨幸あり備さに敬禮を致され御自ら祭文を讀ませ給ひ其の情其の意衷惻を極めしが蓋し之か爲と拜し奉るのであります

皇帝の德仁は三千萬民衆の愛戴する所でありますが貴國も天意に順つて帝制を實施するに御贊成あり、斯くて皇帝の登極後既に一年を過ぎましたが內に於ては政治制度次第に成立され、外にしては邊境の防備日に安固となりました、曩に皇帝は兩度特使を派遣して交驩を聯ね親睦を修められしが天皇陛下に於かせられても特に秩父宮殿下を差遣はされ遠く我國に臨み深厚なる賀詞を賜るなど兩國皇室の親しき御交際は是に於て深く相結ばれし次第であります

凡そ此等の事實は皆昭々として世人の耳目に在り限ある言語の能く述べ盡す所ではありませぬ、故に我が皇帝の御訪日は乃ち誠意の感動する所に本づきましたもので、尋常國際間の應酬と比較し得可き事柄は、つねに在る所でありますが、我が東亞の歷史上に於ては從來未曾有の盛擧であります我が旨を奉じて、此の御盛典を御奉行し得ます事はまことに欣幸にたへざる所であります

貴男爵閣下に於ても亦此情を同じうせらるる事でありませう

兩國の境土は、隣接すと雖も、山に阻まれ海に隔てられ路程頗る甚だ遼遠であります併し我が皇帝に於かせられては此の積れる至誠を達し給はんため風濤の險も跋涉の勞も一として厭はせらるる事なく現に鑾輿は發御を待ちある次第であります、各新聞紙の記事を閲覽しまするに貴國に於ては畏くも上は 天皇陛下より下は八千萬の民衆に至る迄熱誠の籠れる歡迎、隆盛を極むる準備日々刻々と傳へられ我が國の朝野上下孰れも深く感謝してゐる次第であります

貴男爵には光榮ある接伴長の任に御膺りなさると承り是は私の尤も歡喜の至とするところであります、兩國の特殊緊密の關係は天然の形勢と既成の事實とに根ざし其の固く結んで分離す可らざることは因より論を待たぬのであります、皇帝の御訪日は復々 天皇陛下と親しく相睦き御互に聖情を達せらるれば國交の親善は當さに其の濃厚を增加し且綿々として無窮に經るでありませう、即ち東亞平和の基礎も是に於て確乎として拔く可らざること々ならん此は我が兩國臣民の預め慶賀すべき所であります、日ならずして貴國の國都に至り備さに其の盛況を目擊せば其の歡喜鼓舞の情懷は[illegible]に言語を以て形容す可らざるものがありませう

女人婆羅門（百六）

（舞臺上演映畫化）

長田秀雄 作
西正世志 畫

海島の縁（二）

八日市の旅宿山上で――小笠原洋蔵は、ちびり／＼と獨酌してゐた。

「本當に來るかしら？」

一目惚れと云ふ事は世間によくあるが、一目惚れから忽ち夫婦になるスピードアップは、洋蔵にしても少し危まれたのである。

「嘘だらう」――

とも思ひ、

（いや、ひよつとしたら？）

とも、思つた。

約束の刻限が待遠しかつた。――

――待呆けを食ふことほど色男を以て任ずる男の估券に關はるものはない。立つたり坐つたりしてゐると、五時前に、

「御待遠樣！」

と云つてお藤が這入つて來た。

「や、お藤さん、待兼山の靈驗です。能く抜けて出られましたね」

洋蔵の面相が綻びた。

お藤は洋蔵の傍に近寄つて、ぴたんと牡丹餅なりに坐つたまゝ、

「抜けて出るも出ないも、素々妾の夫ではなし、出てくる分にや何のさしつかへもないんだけど、やはり歳月が添つてゐりや、多少は情にほだされると云ふ事もあつてねえ……到頭昨夜だけで綺麗に別れ、朝方から抜け出して、あつちこつちの用事も濟まし、漸と今此處に來ましたのさ」

洋蔵は女の大膽さに驚いて、

「さうかえ、そりや有難い。眞逆さう云ふ決心はつくまいと思つて居たが、流石に女は、男と異つていざとなりやいゝ度胸が出るもんだ」

「それもこれも、皆な貴方といふ好い男の爲ですよ。もう／＼此方へまで來るのに、どんなに氣を揉んだか知れないわ」

「先の亭主が放さねえでか？」

「おや、可笑しな事をお云ひだねえ――なんで、あんなおひぼれに……お前さんこそ、方々にお出でだから、お樂しみは山々多からうけれど、妾は眞劍ですよ。そんな事を云はれると、しんから悲しくなりますわ」

「これ、冗談だ。縁起でもねえ……一緒になつた日から涙を流すなんて……」

洋蔵は、袖口をひろげて、お藤の涙を拭き取つてやつた。お藤はやうやく涙をおさめて、簪で頭を掻きながら、

「ところで、斯うなつたら仕方がない。小笠原でも八丈島でもどこへでも參りますから、早く連れてつて下さい」

「よし、さうときまれば俺の方でも覺悟した。今から直ぐに此の旅宿を引拂つて横濱に行き、定期の便船で小笠原島に發つ積りだ。夕飯を早目に濟まして出掛けやう」

女中を呼んで、夕飯を濟まし、勘定を拂つて、お藤と一緒に横濱に向つた。

二人が横濱に着いたのは、夜明け近くだつた。

山下町の回漕問屋入山館に這入つて、汽船に便乘する手續きをすませ、午前八時頃、問屋の男衆に案内されて、東波止場に出た。

この波止場は、一名佛蘭西波止場と云はれたところで、元治元年正月に竣成した――その波止場に東京小笠原島間の定期船稲川丸が當時としては見上げるほどの巨體を横たへてゐた。

「旦那ー　この船でございます」

「よし、稲川丸か、俺は何遍も乘つたことがあるから知つてゐる、どうも種々と有難う！」

洋蔵は、回漕問屋の男衆に禮を云つてから、

「お藤、この船だ。さア乘つた。この稲川丸は東京横濱間を往つてゐたが、五六年前から小笠原島通ひの定期航海につくやうになつたんだ。少々ペンキ臭いが、我慢をしなさい。九時出帆だから、もう直ぐだ」

そして、お藤の手をひいて、いそ／＼と稲川丸に乘込むだ。

ポリドールレコード　國産

東海林得意の仁侠もの流行歌
東海の顔役（近日御當地上映）
二一五二　東海林太郎　淺草〆香

明朗なる我等が春の流行歌
弥次喜多行進曲
二一五二　東海林・小澤　日本橋きみ榮

聞かれねば御損です　最寄りの蓄音機店で是非！御試聽下さいませ（四月新譜愈々發賣）

新京日本橋通 **みしま呉服店** 電二五二五五番

春物新柄着荷　皆樣のお店として御自由に御覧くださいませ!!

お母さま助けの　新案特許 輕快無比の子守バンド

目に青葉　おぼろ月夜にホト、ギス

今宵はしんき　はらしに嬉野「へ」

料亭 **嬉野**　新京三笠町三ノ七　電話三八三〇番

○廣告の御用命は電話三三〇〇番へ○

家具――は――丸金

作製家具洋和　飾装内室　負請具建

新京 **丸金商會**　大同大街三中井前・電五八一六番

群小粉末石鹸ヲ壓倒スル

◀唯一ノ專賣特許品▶

三井物産新發賣　**エス・ケー・コナ石鹸**

普通コナ石鹸ニ比シ効力三倍

洗濯効果ハ論ヨリ證據

市内信用アル雑貨店有名薬店ニ限リ發賣
萬一販賣店ニ品切ノ際ハ直接ニ代理店ヘ

代理店 **新昌公司**　新京日本橋通六〇番地　電話長三三五七番

白米　清酒　醤油　木炭

今田商店　新京大和通四七　電話二九三三番

美術京染專門店　季節高級呉服類

木村貞次郎商店　新京室町三丁目　電話五二四四番

性病　梅毒淋疾　軟性下疳
婦人科外科
出浦醫院　新京入舟町四ノ二　電話五三三三番
淡尿生殖器病　内科皮膚病　手術毎日

キリンビール特約店

海陸物産　和洋酒、罐詰　餅す、雑貨　卸問屋

柑橘、青果委託賣買

㋫ **福田支店**　日本橋通七十二番地　電話長二九八〇番

本店　安東縣　支店　奉天、新義州

靴

各種　高級品……豐富

大長洋行　新京永樂町一丁目（ダイヤ街）　電五五一三番

春はタバコが持つて來る

マーキユリー

草も萌え　鳥も鳴き　タバコもうまい　〃マーキユリーの春〃

MERCURY CIGARETTES 20